

京都府公報

号外 第17号

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町
発行所 京 都 府
政 策 法 務 課
電話 (075) 414-4037

〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入
印刷所 中 西 印 刷 株 式 会 社
電話 (075) 441-3155

目 次

監 査 委 員

○包括外部監査結果の公表

ページ
1

監 査 委 員

24年監査公表第6号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の37第5項の規定により、包括外部監査人村尾慎哉から監査の結果に関する報告の提出があったので、同法第252条の38第3項の規定により、次のとおり公表する。

平成24年 5月22日

京都府監査委員 前 波 健 史
同 松 岡 保
同 村 山 佳 也
同 園 田 能 夫

平成23年度京都府包括外部監査報告書

平成24年 3月27日

京都府包括外部監査人
公認会計士 村尾 慎哉

平成23年度京都府包括外部監査

監査テーマ

「公立大学法人化などの府大学改革の成果と課題について」

目 次

| | | |
|-----|---------------|---|
| 第1 | 外部監査の概要 | 4 |
| 1 | 外部監査の種類 | 4 |
| 2 | 外部監査のテーマ | 4 |
| 2.1 | 選定したテーマ | 4 |
| 2.2 | テーマの選定理由 | 4 |
| 3 | 外部監査の実施期間 | 4 |
| 4 | 外部監査の方法 | 4 |
| 4.1 | 監査の要点（監査の着眼点） | 4 |
| 4.2 | 監査の範囲 | 4 |
| 4.3 | 主な監査手続 | 5 |
| 4.4 | 往査の実施状況 | 5 |

| | | |
|------|-------------------------|----|
| 5 | 包括外部監査人及び補助者の氏名・資格 | 6 |
| 5.1 | 包括外部監査人 | 6 |
| 5.2 | 外部監査補助者 | 6 |
| 6 | 利害関係 | 6 |
| 第2 | 監査対象の概要 | 6 |
| 1 | 公立大学法人（京都府公立大学法人） | 6 |
| 1.1 | 定義 | 6 |
| 1.2 | 設立手続 | 6 |
| 1.3 | 評価委員会 | 6 |
| 1.4 | 目標による管理と評価 | 7 |
| 1.5 | 財務・会計 | 7 |
| 2 | 京都府公立大学法人の概要 | 7 |
| 2.1 | 府立の大学改革の取組 | 7 |
| 2.2 | 公立大学法人の目的 | 8 |
| 2.3 | 統治体制 | 9 |
| 2.4 | 役員 | 9 |
| 2.5 | 経営審議会委員 | 10 |
| 2.6 | 教職員数 | 10 |
| 2.7 | 組織図 | 11 |
| 2.8 | 平成22年度（第3期）決算状況 | 12 |
| 2.9 | 京都府の財政と公立大学法人 | 14 |
| 2.10 | 他大学との比較（科研費と外部資金） | 15 |
| 3 | 京都府立医科大学の概要 | 15 |
| 3.1 | 大学の沿革 | 15 |
| 3.2 | 概要 | 18 |
| 3.3 | 組織 | 20 |
| 3.4 | 職員構成 | 22 |
| 3.5 | 学生 | 23 |
| 3.6 | 入学考査料、入学金及び授業料 | 24 |
| 3.7 | 附属図書館 | 25 |
| 3.8 | 附属病院 | 26 |
| 3.9 | 医療センター | 28 |
| 3.10 | 施設 | 30 |
| 4 | 京都府立大学の概要 | 31 |
| 4.1 | 京都府立大学の理念 | 31 |
| 4.2 | 沿革 | 32 |
| 4.3 | 組織 | 34 |
| 4.4 | 教職員数 | 35 |
| 4.5 | 学生の状況 | 36 |
| 4.6 | 附属図書館 | 37 |
| 4.7 | 予算の状況 | 38 |
| 4.8 | 施設 | 39 |
| 第3 | 外部監査の結果及び意見 | 42 |
| 1 | 中期目標・中期計画及び単年度計画と評価について | 42 |
| 1.1 | 公立大学法人のガバナンス | 42 |
| 1.2 | 中期目標と中期計画 | 43 |
| 1.3 | 中期計画と単年度計画 | 52 |
| 1.4 | 単年度計画の評価 | 55 |
| 1.5 | 意見 | 56 |
| 2 | 大学法人のあり方について | 66 |
| 2.1 | 京都府公立大学法人の1法人1大学化について | 66 |
| 2.2 | 産学公連携 | 73 |
| 2.3 | 地域貢献 | 79 |

| | | |
|------|-------------------------|-----|
| 3 | 府立大学北山ゾーンについて | 83 |
| 3.1 | 京都府北山文化環境ゾーン整備推進について | 83 |
| 3.2 | 教養教育共同化施設整備 | 103 |
| 3.3 | 府立総合資料館と府立大学とが連携する新施設 | 106 |
| 4 | 授業料等について | 106 |
| 4.1 | 授業料、聴講料、入学考査料及び入学料について | 106 |
| 4.2 | 授業料の減免について | 108 |
| 5 | 人件費、給与制度及び人事評価について | 111 |
| 5.1 | 概要 | 111 |
| 5.2 | 法人の人員の状況 | 111 |
| 5.3 | 人件費の現状 | 118 |
| 5.4 | 派遣者の現状（法人本部と医科大学について調査） | 124 |
| 5.5 | プロパー職員の採用状況（府立医科大学） | 130 |
| 5.6 | 人事 | 132 |
| 5.7 | 課題 | 133 |
| 6 | 請負・委託契約、研究費について | 135 |
| 6.1 | 請負・委託契約、研究費と発注形態 | 135 |
| 6.2 | 実施した監査手続 | 136 |
| 6.3 | 発見された問題点 | 137 |
| 6.4 | コスト削減について | 139 |
| 7 | 公有財産の状況について | 140 |
| 7.1 | 土地、建物 | 140 |
| 7.2 | 図書館の状況 | 153 |
| 7.3 | 備品管理の状況 | 156 |
| 7.4 | 美術品の状況 | 158 |
| 7.5 | 耐震・防災の状況 | 159 |
| 7.6 | 空き教室等の状況 | 160 |
| 7.7 | 賃貸料 | 160 |
| 7.8 | 府立大学の毒物及び劇物の管理状況 | 161 |
| 8 | 利益相反の管理について | 163 |
| 8.1 | 利益相反の管理の概要 | 163 |
| 8.2 | 実施した監査手続 | 164 |
| 8.3 | 発見された問題点 | 165 |
| 9 | 部門別損益計算への取組の状況について | 166 |
| 9.1 | 概要 | 166 |
| 9.2 | 取組状況 | 167 |
| 9.3 | 部門別損益計算への取組状況についての意見 | 167 |
| 10 | 附属病院について | 167 |
| 10.1 | 患者に対する未収附属病院収入の管理 | 167 |
| 10.2 | 医薬品、診療材料、貯蔵品の在庫管理 | 172 |
| 10.3 | 診療科別原価計算、疾患別原価計算への取組 | 180 |

(注) 報告書本文中で用いている表中の数値については、四捨五入等の関係で合計が一致しない場合がある。

第1 外部監査の概要

1 外部監査の種類

地方自治法第252条の37第1項および京都府外部監査契約に基づく監査に関する条例の規定に基づく包括外部監査

2 外部監査のテーマ

2.1 選定したテーマ

公立大学法人化などの府大学改革の成果と課題について

2.2 テーマの選定理由

大学を取り巻く環境は、グローバル化、高度情報化とともに少子高齢化社会の進行など大きく変化し、大学に対するニーズもますます多様化している。こうした環境の下、私立大学も含めた大学間競争が激化しており、平成16年度には国立大学が一斉に法人化され、公立大学も法人化が進むなど、各大学とも、教育研究の活性化や管理運営の効率化、自主性・自律性の確立など、抜本的な改革に取り組まれているところである。

京都府においても、平成20年4月に京都府公立大学法人が発足され、京都府立医科大学（以下「府立医科大学」という。）および京都府立大学（以下「府立大学」という。）の設置および管理を通して、京都府民に開かれた大学として透明性の高い運営を行うとともに、京都府における知の拠点として、質の高い教育研究を実施することにより幅広い教養、高度の専門的な知識および高い倫理観を備えた人材を育成し、ならびに大学や地域の多様な主体と協力・連携した研究成果等の活用、附属病院における全人医療の提供等を通じて、京都府民の健康増進および福祉の向上、京都文化の発信ならびに科学・産業の振興への貢献に取り組まれているところである。

平成11年度および平成16年度の包括外部監査において、府立医科大学附属病院を対象に監査が実施されたところであるが、少子高齢化や長引く不況など厳しい社会情勢が続く今日、公立大学法人化後3年が経過したなかで、大学改革の取組状況等について、府立の大学に求められるべき役割を果たしているかどうか、府民の福祉増進に向けて効果的かつ効率的なものとなっているかといった観点から、改めて検証する必要があると考え、本テーマを選定した。

3 外部監査の実施期間

平成23年5月24日から平成24年3月12日まで

なお、監査の対象期間は、原則として平成22年度とするが、必要に応じて過年度にも遡及するとともに、平成23年度以降の予算等についても言及していることを申し添える。

4 外部監査の方法

4.1 監査の要点（監査の着眼点）

公立大学法人化後3年が経過したなかで、大学改革の取組状況はどうか。

運営費交付金について、効率的・効果的な執行となっているか。特に、主要な施策や事業の執行状況、大学および病院の経営状況、人件費の状況等について検証を行う。

授業料等の収入に関する事務執行・管理が適正に行われているか。

財産の取得、維持管理等について、効率的・効果的に行われているか。

府民・地域社会との連携、産学公連携、医療連携等を通じた地域貢献は、効果的に行われているか。

4.2 監査の範囲

今回の監査の対象は「京都府公立大学法人」である。京都府公立大学法人は、京都府の「財政的援助団体」及び「出資団体」に該当するため、地方自治法第252条の37及び京都府外部監査契約に基づく監査に関する条例第2条の規定により包括外部監査の対象となる。その監査範囲は、①府が財政援助を与えているもの出納その他の事務の執行で当該財政援助に係るもの（条例第2条第1項）、と②府が出資しているもので資本金の4分の1以上を出資している法人の出納その他の事務で当該出資に係るもの（条例第2条第2項）とされている。換言すれば、京都府の財政的援助または出資の範囲内に限定されている。

さて、損益計算書の経常収益のなかで無視できないほどの存在感があるのが、受託研究等収益、寄附金収益、補助金等収益、科学研究費補助金等間接経費収益（以下「受託研究等収益」という。）である。これらは、公立大学法人が、法人外部の民間企業あるいは文部科学省等の省庁から受託され、あるいは共同で研究を行うことに伴って得られる収益であり、合計すると実に2,091,176千円になる。経常収益全体に占める割合は6.3%と授業料収益を超える規模の収益となっている。

【図表4.2】 受託研究等収益の金額

| 区分 | 金額（単位：千円） | 経常収益に占める割合 |
|------------|------------|------------|
| 運営費交付金収益 | 7,264,367 | 21.9% |
| 授業料収益 | 1,737,801 | 5.2% |
| 附属病院収益 | 20,553,505 | 62.0% |
| 受託研究等収益（計） | 2,091,176 | 6.3% |
| その他 | 1,492,274 | 4.5% |
| 経常収益 合計 | 33,139,123 | 100.0% |

※受託研究等収益（計）＝受託研究等収益＋寄附金収益＋補助金等収益＋雑益のうち
科学研究費補助金等の間接経費

この受託研究等収益を構成する「受託研究」「共同研究」「寄附研究」「科学研究費補助金」等の外部（国・民間）資金にかかる部分（以下「受託研究等」という。）の監査については制度上、監査対象には該当しない。

しかしながら、受託研究等のなかでも科学研究費補助金は、他の大学等において不正が頻発していることがたびたびメディアで報じられているところである。文部科学省も公的研究費の管理・監査のガイドラインを定め、各大学における科学研究費補助金の内部監査体制の充実や、預け金やプール金の有無についての調査の実施などに取り組んでおり、非常にリスクの高い領域である。

また、後にも述べるが両大学においても外部からの研究資金の獲得を重要課題としており、受託研究等は公立大学法人の教職員がその職務時間中に、公立大学法人の施設を利用して実施している活動である。言い換えれば、受託研究等に関して京都府が運営費交付金の形で研究者の人件費を負担し、また京都府の負担において建設した施設を利用して行われているものである。さらには研究者本人の人件費だけでなく、その管理に必要な職員の人件費や、プロジェクトの管理に必要なシステムの保守・管理も突き詰めれば京都府民の負担において行われているものである。

よって、京都府公立大学法人において、①受託研究等が規程に則って適正に執行されているか、②その執行状況を適切にモニタリングする機能が果たされているか、について十分に監査され、透明性の高いものとされるよう要望しておく。

4.3 主な監査手続

① 関係書類の閲覧

所管部署である文化環境部および公立大学法人等より各種関係書類や資料の提供を受けるとともに、これらの調査・閲覧を通して公立大学法人の状況の理解を深めるとともに、問題点等の検出に努めた。

② 関係者への質問

関係書類の閲覧等を通じた理解のみでは不十分な点については、所管部署である文化環境部および公立大学法人等の担当者に直接質問をし、回答を得るという形で監査を進めた。

③ 公立大学法人の各施設への現場視察

現場視察は重要な監査手続きであるため、公立大学法人の主要な施設について実施し、その概要を把握するとともに、質問等により現場の状況の理解、問題点の検出等に努めた。

④ 上記手続きを通じて検出された問題点についての改善策等の検討

監査の主目的が問題点の検出にあることは言うまでもなく、これは監査の批判的機能と説明されることが多い。しかし、監査の機能はそれに留まるものではなく、検出された問題点をどのように改善すべきかについて提案・提言等を行うことも重要な役割である。それは監査の指導的機能ともいわれるところであるが、こうした機能にも留意しつつ、可能な限り改善策についての検討を加え、積極的に提案・提言につなげられるよう努力した。

4.4 往査の実施状況

4.3でも述べたとおり、外部監査の実施にあたっては所管部署である文化環境部および公立大学法人等へのヒアリングのみならず、公立大学法人の主要な施設に赴いて、施設及び業務の状況を把握するとともに可能な限り現場の声を徴することに努めた。

なお、往査の状況は以下のとおりである。

【図表4.4】 往査の状況

| 往査対象施設 | 往査実施日 | 往査担当者 |
|---------|--|----------|
| 府立医科大学 | 8月23日、9月14日、 9月20日、10月31日、 11月2日 | 監査人及び補助者 |
| 府立大学 | 8月19日、9月30日、 10月18日、 | 監査人及び補助者 |
| 精華キャンパス | 9月7日 | 監査人及び補助者 |
| 花園キャンパス | 11月2日 | 監査人及び補助者 |

5 包括外部監査人及び補助者の氏名・資格

5.1 包括外部監査人

公認会計士・税理士 村 尾 慎 哉

5.2 外部監査補助者

公認会計士・税理士 新 井 英 植

公認会計士・税理士 谷 口 貢

税理士 丹 野 亮

公認会計士・税理士 日根野 健

公認会計士・税理士 毛 利 隆 志

(五十音順)

6 利害関係

京都府と包括外部監査人ならびに補助者との間には、地方自治法第252条の29の規定より記載すべき利害関係はない。

第2 監査対象の概要

1 公立大学法人（京都府公立大学法人）

1.1 定義

公立大学法人は、目標による管理と適正実績評価、業績主義に基づく人事管理と財務運営の弾力化、徹底した情報公開等を制度の柱として制度化された地方独立行政法人法（以下「地方独法」という。）による地方独立行政法人のうち、「大学の設置・管理」をおこなうものをいう。

【参考】地方独法第2条1項

この法律において「地方独立行政法人」とは、住民の生活、地域社会及び地域経済の安定等の公共上の見地からその地域において確実に実施されることが必要な事務及び事業であって、地方公共団体が自ら主体となって直接に実施する必要のないもののうち、民間の主体にゆだねた場合には必ずしも実施されないおそれがあるものと地方公共団体が認めるものを効率的かつ効果的に行わせることを目的として、この法律の定めるところにより地方公共団体が設立する法人をいう。

1.2 設立手続

法人は、京都府が議会を経て定款を定め、総務・文化大臣が認可し設立する（第7条）。

【参考】地方独法第七条

地方公共団体は、地方独立行政法人を設立しようとするときは、その議会の議決を経て定款を定め、都道府県（都道府県の加入する一部事務組合又は広域連合を含む。以下この条において同じ。）又は都道府県及び都道府県以外の地方公共団体が設立しようとする場合にあっては総務大臣、その他の場合にあっては都道府県知事の認可を受けなければならない。

1.3 評価委員会

京都府は、業務実績の評価を行う委員会を京都府の附属機関として設置しなければならない（地方独法第11条）。

【参考】地方独法第11条

設立団体に、地方独立行政法人に関する事務を処理させるため、執行機関の附属機関として、地方独立行政法人評価委員会（以下「評価委員会」という。）を置く。

京都府公立大学法人評価委員会のメンバーは以下のとおりである。

【図表1. 3】 評価委員会委員

| 氏名 | 所属等 | 備考 |
|--------|-----------------|------|
| 江原 武一 | 立命館大学教育開発推進機構教授 | 職務代理 |
| 田中 田鶴子 | 前京都商工会議所副会頭 | |
| 南部 啓子 | 南部啓子税理士事務所 | |
| 松本 紘 | 京都大学総長 | 委員長 |
| 森 洋一 | 京都府医師会会長 | |

1. 4 目標による管理と評価

法人は、設定された中期目標に従い、中期計画を策定し、毎期それを評価することにより業務運営へ反映することが義務付けられている。

【図表1. 4】 法人の業務運営

| | | |
|------|--|---------------|
| 中期目標 | 知事が議会の決議を経て定め、法人に指示（6年間） | 地方独法第 25 条 |
| 中期計画 | 法人が作成し、知事が認可（6年間） | 地方独法第 26 条 |
| 年度計画 | 法人が作成し、知事に届出（各年度） | 地方独法第 27 条 |
| 業績評価 | 評価委員会が事業実績を評価し、結果を法人・知事に通知し公表。 知事は、議会に報告（各年度および中期目標期間終了時） | 地方独法第 28～30 条 |
| 見直し | 中期目標期間終了時に、知事が法人の組織・業務全般を見直し | 地方独法第 31 条 |

1. 5 財務・会計

法人の財務・会計は以下のとおり実施される。

【図表1. 5】 法人の財務会計

| | |
|------------------------------------|---------------|
| 原則として企業会計原則による | 地方独法第 33 条 |
| 法人は、毎年度、財務諸表等を作成し、知事が承認 | 地方独法第 34 条 |
| 法人監事に加え、京都府選任の会計監査人による監査を実施 | 地方独法第 35～36 条 |
| 各年度の利益は知事の承認により中期計画で定めた使途に充てることが可能 | 地方独法第 40 条 |

2 京都府公立大学法人の概要

2. 1 府立の大学改革の取組

京都府の、京都府公立大学法人設立までの過程は、平成14年の「府立の大学あり方懇話会」の設置からはじまり、平成15年の「21世紀の府立の大学検討会議」の設置などを経て、「京都府大学改革基本計画」にまとめられている。

京都府ホームページで開示された情報「大学改革に関する基本的な考え方」によると、公立大学法人制度の導入について、以下のように記載されている。

これまで府立両大学は行政組織の一部として位置づけられてきており、予算や人事制度などに行政組織と同様の制約がありました。しかし、教育研究の充実を図っていくためには、大学自らがその運営に責任を持って、より意欲的に、柔軟に取り組めるようにすることが必要です。またそのためにも、大学内部だけの発想で運営するのではなく、外部から大学運営の詳細を知ることができ、幅広い意見を反映させることが重要です。

これらを実現するため、次のような内容の「公立大学法人」としたいと考えています。

- ・行政組織から独立して大学運営の自由度や責任体制を確保
- ・出資、運営財源など、京都府に設立団体としての責任
- ・運営・財務の内容の詳細を公表、大学外部からの運営参加を確保

「京都府大学改革基本計画」においては、公立大学法人制度導入の要点として、

- ①責任ある執行体制
- ②透明・公開の大学運営
- ③自主・自律による経営戦略構築と展開

の3点を示し、「1法人2大学による組織・運営基盤の強化」をうたっている。

また、公立大学法人制度導入の意義について以下のように記載している。

V 運営基盤の強化

大学を取り巻く課題や環境変化に対応して、教育研究等の充実を図るためには、大学の自主的な考え方を尊重するとともに、その成果に対する大学の責任を明確にすることにより、これまで以上に大学が意欲的に、また柔軟に教育研究を進めていくことができるよう、大学の組織・運営を見直すことが必要になっている。

また、大学を設置する京都府としても、中長期的な運営目標等に基づいて、教育研究の成果を的確に評価し、府民や学生の視点で改善を図りながら、大学の教育研究の進展を支えていくことが重要となる。

このような自主性と責任、的確な評価に基づいて運営基盤の強化を図るため、公立大学法人制度を導入する。

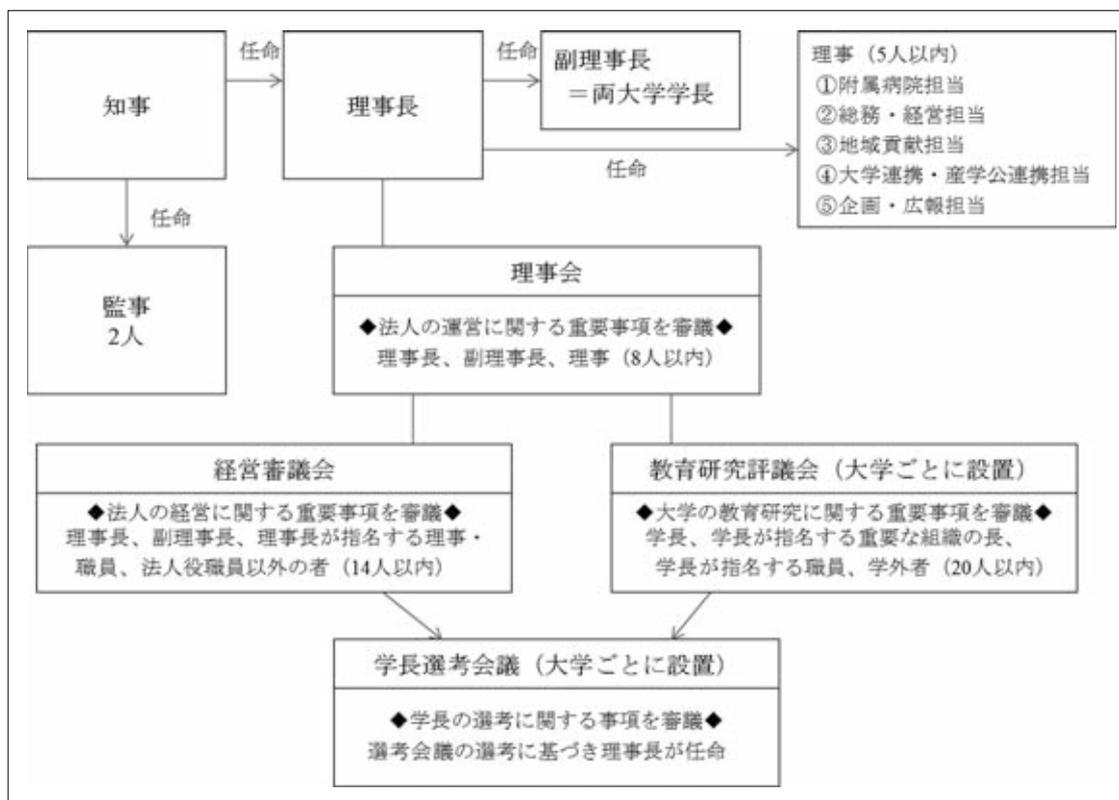
2.2 公立大学法人の目的

公立大学法人は、定款においてその目的を以下のように示している。

この公立大学法人は、地方独立行政法人法（平成15年法律第118号。以下「法」という。）に基づき、京都府立医科大学及び京都府立大学の設置及び管理をし、京都府民に開かれた大学として透明性の高い運営を行うとともに、両大学の教育研究の特性への配慮の下で、百年を超える伝統及び実績の継承や相互の連携を図りながら、京都府における知の拠点として、質の高い教育研究を実施することにより幅広い教養、高度の専門的な知識及び高い倫理観を備えた人材を育成し、並びに大学や地域の多様な主体と協力・連携した研究成果等の活用、附属病院における全人医療の提供等を通じて、京都府民の健康増進及び福祉の向上、京都文化の発信並びに科学・産業の振興に貢献し、もって地域社会はもとより、国内外の発展に寄与することを目的とする。

2.3 統治体制

【図表2.3】 統治体制



2.4 役員

【図表2.4】 役員

| | | |
|------|-------|-----------------|
| 理事長 | 荒巻 禎一 | |
| 副理事長 | 吉川 敏一 | 京都府立医科大学学長 |
| | 渡辺信一郎 | 京都府立大学学長 |
| 理事 | 築山 崇 | 京都府立大学地域連携センター長 |
| | 藤城 進 | 事務総長 |
| | 古山 正雄 | 京都工芸繊維大学副学長 |
| | 細見三英子 | ジャーナリスト |
| | 三木 恒治 | 京都府立医科大学附属病院院長 |
| 監事 | 安保 千秋 | 弁護士 |
| | 中野 淑夫 | 公認会計士 |

2.5 経営審議会委員

【図表2.5】 経営審議会委員

| | | |
|------|-------|-------------------------|
| 理事長 | 荒巻 禎一 | |
| 副理事長 | 吉川 敏一 | 京都府立医科大学学長 |
| | 渡辺信一郎 | 京都府立大学学長 |
| 理事 | 築山 崇 | 京都府立大学地域連携センター長 |
| | 藤城 進 | 事務総長 |
| | 細見三英子 | ジャーナリスト |
| | 三木 恒治 | 京都府立医科大学附属病院院長 |
| 外部委員 | 今井 一雄 | 宮津商工会議所会頭、京都経済同友会北部副会長 |
| | 斎藤 修 | (株)京都新聞社相談役 |
| | 斎藤 茂 | (株)トーセ代表取締役社長 |
| | 千 容子 | (社)茶道裏千家淡交会副理事長 |
| | 八田 英二 | 大学コンソーシアム京都理事長 |
| | 平林 幸子 | 京都中央信用金庫専務理事 |
| | 邊見 公雄 | 全国自治体病院協議会会長、赤穂市民病院名誉院長 |

2.6 教職員数

【図表2.6】 教職員数

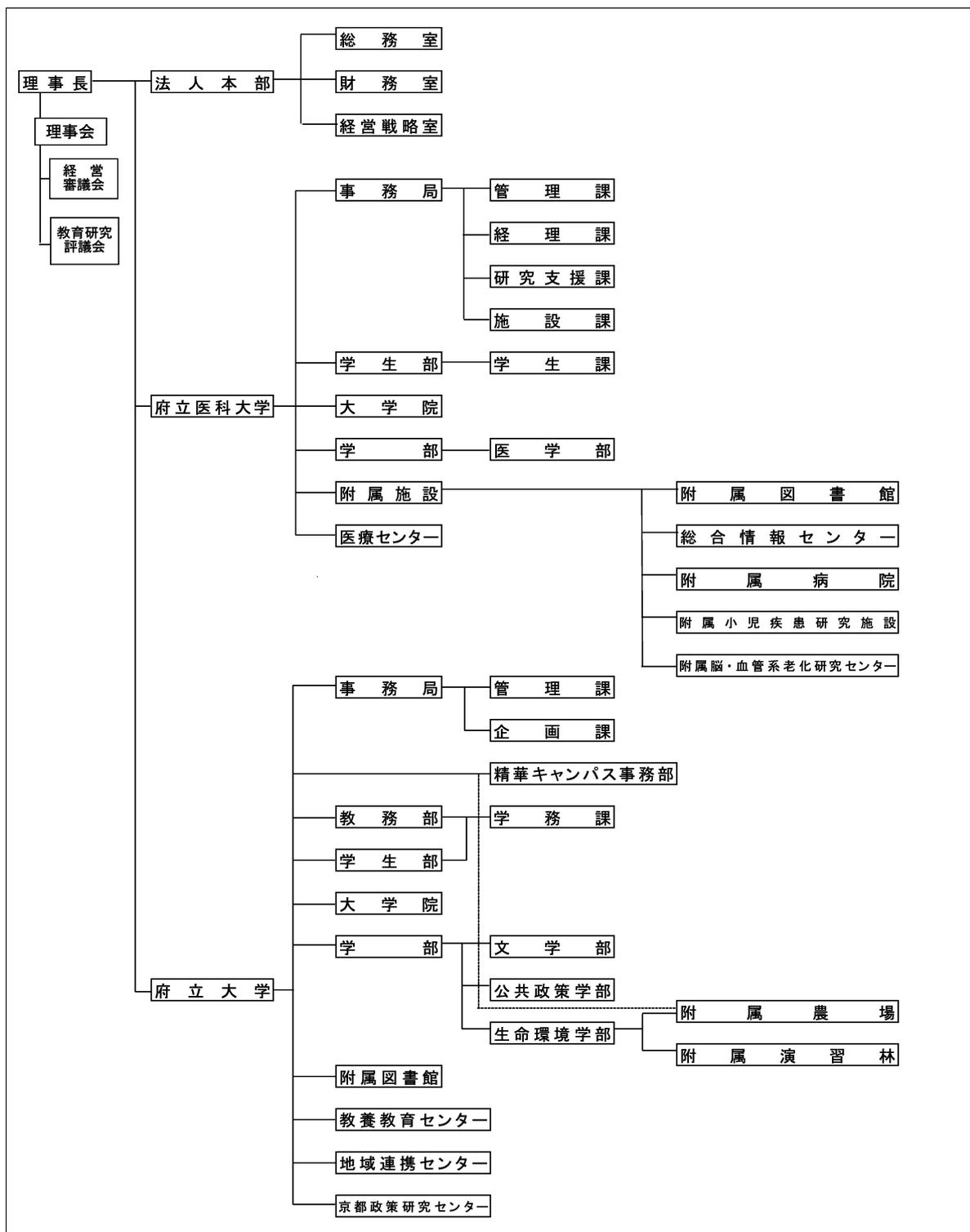
(単位：人)

| | 事務・技術 | 教員 | 医療技術 | 現業 | 合計 |
|------|-----------------------|-----|------|-----|-------------------------|
| 法人本部 | 9 (うち大学職員との兼務5) | 0 | 0 | 0 | 9 (うち大学職員との兼務5) |
| 医科大学 | 102 (うち法人本部との兼務31) | 335 | 839 | 99 | 1,375 (うち法人本部との兼務31) |
| 府立大学 | 46 (うち法人本部との兼務7) | 148 | 1 | 21 | 216 (うち法人本部との兼務7) |
| 合 計 | 157 | 483 | 840 | 120 | 1,600 |

平成23年6月1日現在

2.7 組織図

【図表2.7】 組織図



2.8 平成22年度（第3期）決算状況

(1) 貸借対照表（要約）

【図表2.8-1】 貸借対照表

(単位：千円)

| 資産の部 | | 固定資産 | | 負債の部 | |
|------|--|-----------|-------------|----------|-------------|
| | | 有形固定資産 | | 固定負債 | 流動負債 |
| | | 土地 | 57,745 | 資産見返負債 | 4,391,233 |
| | | 建物 | 23,604,894 | 長期借入金 | 2,901,060 |
| | | 工具器具備品 | 6,612,749 | その他 | 344,931 |
| | | 図書 | 1,451,645 | 固定負債計 | 7,637,225 |
| | | その他 | 331,687 | 運営費交付金債務 | 663,241 |
| | | 減価償却費 | △ 8,564,268 | 受託研究費等債務 | 328,055 |
| | | 建設仮勘定 | 322,980 | 寄附金債務 | 1,711,280 |
| | | 有形固定資産計 | 23,817,434 | 未払金 | 3,877,155 |
| | | 無形固定資産等計 | 1,234,010 | その他 | 1,072,307 |
| | | 固定資産計 | 25,051,445 | 流動負債計 | 7,652,043 |
| | | 現金及び預金 | 6,276,548 | 負債合計 | 15,289,268 |
| | | 未収学生納付金収入 | 2,434 | 純資産の部 | |
| | | 未収附属病院収入 | 4,052,958 | 資本金 | 22,576,220 |
| | | その他未収入金 | 433,153 | 資本剰余金 | 359,011 |
| | | 医薬品及び材料費 | 423,721 | 損益外減価償却費 | △ 5,020,150 |
| | | その他 | 26,349 | 利益剰余金 | 3,062,261 |
| | | 流動資産計 | 11,215,166 | 純資産合計 | 20,977,342 |
| | | 資産合計 | 36,266,611 | 負債純資産合計 | 36,266,611 |

| 指 標 | 算 式 | 法人数値 |
|---------|------------------|--------|
| 固定比率 | 固定資産／自己資本（純資産） | 119.4% |
| 固定長期適合率 | 固定資産／（自己資本＋固定負債） | 87.5% |
| 流動比率 | 流動資産／流動負債 | 146.6% |
| 負債比率 | 負債／自己資本（純資産） | 72.9% |
| 総負債比率 | 総負債／総資産 | 42.2% |

(2) 損益計算書 (要約)

【図表2. 8-2】 損益計算書

(単位：千円)

| | | | | |
|--------|------------|------------|-----------|------------|
| 経常費用 | 業務費 | | | |
| | 教育経費 | 527,984 | | |
| | 研究経費 | 1,244,445 | | |
| | 診療経費 | 11,755,427 | | |
| | 教育研究支援経費 | 152,078 | | |
| | 受託研究費等 | 658,892 | | |
| | 受託事業費等 | 7,203 | | |
| | 人件費 | 17,598,158 | | |
| | 業務費合計 | 31,944,191 | | |
| | 一般管理費 | 762,709 | | |
| 財務費用 | 44,318 | | | |
| 経常費用合計 | 32,751,219 | | | |
| | | | 経常収益 | |
| | | | 運営費交付金収益 | 7,264,367 |
| | | | 授業料収益 | 1,737,801 |
| | | | 入学金収益 | 227,035 |
| | | | 検定料収益 | 55,790 |
| | | | 附属病院収益 | 20,553,505 |
| | | | 受託研究費等収益等 | 1,143,034 |
| | | | 寄附金収益 | 775,622 |
| | | | 資産見返負債戻入 | 1,024,055 |
| | | | 財産貸付収入等 | 357,909 |
| | | | 経常収益合計 | 33,139,123 |
| | | | 経常利益 | 387,904 |
| 臨時損失 | 149,039 | | 臨時利益 | 3,084 |
| 当期純利益 | 241,949 | | 目的積立金取崩額 | 5,806 |
| 当期総利益 | 247,755 | | | |

| 指 標 | 算 式 | 法人数値 |
|----------|------------------|-------|
| 運営費交付金比率 | 運営費交付金収益／経常収益 | 21.9% |
| 寄附金比率 | 寄附金収益／経常収益 | 2.3% |
| 人件費比率 | 人件費／経常収益 | 53.1% |
| 教育研究経費比率 | (教育経費＋研究経費)／経常収益 | 5.3% |
| 一般管理経費比率 | 一般管理費／経常収益 | 2.3% |

2.9 京都府の財政と公立大学法人

2.9.1 京都府の財政に占める公立大学法人の割合

【図表2.9.1】 京都府財政と法人への支援

(単位：千円)

| 区分 | | 平成 22 年度 決算 | 平成 23 年度 当初予算 |
|--------------------------------------|---------------------|----------------|------------------|
| 京都府一般会計 | | 913,618,850 | 887,841,000 |
| | 一般財源 | 589,973,964 | 595,940,403 |
| | 特定財源 | 270,688,933 | 230,669,609 |
| | 起債 | 57,145,563 | 61,230,988 |
| 大 学 法 人 へ の 支 援 | 運営費交付金 | 10,148,083 | 9,635,256 |
| | 補助金 | 155,044 | 170,835 |
| | 地域医療教育推進事業費補助金 | 7,512 | 9,000 |
| | 地域医療人材育成推進事業費補助金 | 17,000 | 57,344 |
| | 新人看護職員研修事業費補助金 | 1,175 | 0 |
| | 医療提供体制推進事業費補助金 | 63,506 | 77,622 |
| | 地域周産期母子医療センター運営費補助金 | 30,951 | 0 |
| | がん診療拠点病院機能整備補助金 | 20,000 | 20,000 |
| | 感染症指定医療機関運営費補助金 | 3,000 | 0 |
| | 大学院医学研究科授業料等助成金 | 11,900 | 0 |
| 府内産木材利用促進事業費補助金 | | 6,869 | |
| 貸付金 | | 1,120,000 | 1,718,000 |
| (運営費交付金＋補助金)計 | | 10,303,127 | 9,806,091 |
| 合 計 | | 11,423,127 | 11,524,091 |

注) 平成 22 年度の運営費交付金決算額は、収益化したもの以外の貸借対照表に計上されたものを
含む。

注) 京都府一般会計における特定財源の中に、一般財源扱いするものがあるが、公表されてい
ないために詳細は不明。予算では一般財源の計数に含まれるが決算では含まれていない。

2.9.2 運営費交付金について

(1) 運営費交付金の予算の推移

【図表2.9.2-1】 運営費交付金の予算の推移

(単位：千円)

| 年度 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 |
|----------|-----------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 中期計画予定額 | 9,900,000 | 10,322,000 | 10,288,000 | 10,264,000 | 9,613,000 | 9,408,000 |
| うち償還負担分 | 2,052,000 | 2,711,000 | 2,819,000 | 2,976,000 | 2,133,000 | 2,162,000 |
| 運営費交付金予算 | 9,876,151 | 10,195,730 | 10,148,083 | 9,635,256 | | |
| 運営費 | 7,141,726 | 6,982,614 | 6,685,100 | 6,597,514 | | |
| 退職手当分 | 681,454 | 700,347 | 918,545 | 569,252 | | |
| 償還負担金分 | 2,052,971 | 2,512,769 | 2,544,438 | 2,468,490 | | |

(2) 運営費交付金の決算の推移

【図表2.9.2-2】 運営費交付金の決算の推移

(単位:千円)

| 年度 | H20 | H21 | H22 |
|--------|-----------|------------|------------|
| 運営費交付金 | 9,876,151 | 10,195,730 | 10,148,083 |
| 収益化額 | 7,752,630 | 7,280,879 | 7,264,368 |
| 運営費 | 6,990,981 | 6,647,566 | 6,194,521 |
| うち収益化額 | 6,930,574 | 6,547,737 | 6,154,441 |
| 退職手当分 | 833,233 | 1,035,395 | 1,396,944 |
| うち収益化額 | 822,057 | 721,966 | 753,833 |
| 償還負担金分 | 2,051,937 | 2,512,769 | 2,556,618 |
| 償還財源 | 1,924,321 | 2,512,769 | 2,546,386 |
| 預り金 | 127,616 | 0 | 10,232 |

運営費交付金は、中期計画上、平成25年まで予定額が設定されており、そのうち「運営費」については、漸次、低減するよう設定されている。また、これを受けて年度予算の運営費も平成20年度より平成23年度にかけて低減しており、決算額はさらにそれを下回って達成されている。

このように運営費交付金の運営費について考察してみると、効率化等にかかる法人の努力がうかがえ高く評価できる。

2.10 他大学との比較（科研費と外部資金）

以下の情報は、「2012年版大学ランキング（週刊朝日）」からのものである。

(1) 教員一人当たりの科研費

教員一人当たりの科研費は、公立大学においては、府立医科大学が1位、府立大学が13位。全大学で見ても、府立医科大学が12位、府立大学が60位で上位を占めている。

(2) 教員一人当たりの外部資金

教員一人当たりの外部資金受け入れは、府立医科大学が全国で13位である。

3 京都府立医科大学の概要

以下は、「京都府立医科大学概要」（平成23年度版）からの引用である。

3.1 大学の沿革

- 明治5年11月 粟田口青蓮院内に仮療病院を設け、患者の治療を行うかたわら医学生を教育した。
- 明治13年7月 現在地の上京区河原町通広小路上る梶井町に療病院を移転
- 明治15年11月 文部省達第4号医学校通則に準拠し、甲種医学校と認定された。
- 明治22年4月 本校の附属として産婆教習所を設置
- 明治29年4月 附属看護婦教習所を設置
- 明治36年6月 専門医学令による京都府立医学専門学校となる。
- 大正10年10月 大学令による京都府立医科大学を設置し、同時に予科を開設
- 大正11年7月 本大学附属病院の分院として京都市北区大將軍鷹司町に花園分院を開設
- 昭和19年4月 専門学校令による女子専門部を大学に付置
- 昭和19年4月 京都市伏見区村上町財団法人伏見病院を附属女子専門部の附属病院として寄附を受けた。
- 昭和21年4月 厚生女学部を大学に付置
- 昭和24年4月 保健婦助産婦看護婦法の制定に伴い、甲種看護婦学院を大学に付置
- 昭和26年3月 予科を廃止
- 昭和26年3月 附属女子専門部を廃止し、附属女子専門部の附属病院を大学の附属病院と改称
- 昭和26年5月 附属乙種看護婦学院を大学に付置
- 昭和27年2月 学校教育法による新制大学を設置
- 昭和27年4月 附属甲種看護婦学院を附属看護婦学院に、附属乙種看護婦学院を附属准看護婦学院にそれぞれ改称
- 昭和28年3月 保健婦助産婦看護婦法により附属厚生女学部を廃止
- 昭和28年10月 附属伏見病院を附属病院の分院として附属病院伏見分院と改称
- 昭和30年3月 学校教育法の改正により本大学に医学進学課程を設置し、校舎は元予科校舎を充当
- 昭和32年3月 本大学に大学院（医学研究科）を設置

| | |
|----------|---|
| 昭和32年 3月 | 附属准看護婦学院を廃止 |
| 昭和36年 3月 | 旧制医科大学（大正7年勅令第388号大学令による。）を廃止 |
| 昭和36年 4月 | 外来診療棟第2期工事完成 |
| 昭和38年 9月 | 外来診療棟第3期工事完成 |
| 昭和39年 4月 | 附属看護婦学院を附属看護学院と改称 |
| 昭和42年 9月 | 附属病院花園分院を本院内に移転 |
| 昭和46年 6月 | 医療センターを設置 |
| 昭和46年10月 | 臨床医学学舎完成 |
| 昭和47年 7月 | 花園学舎完成 |
| 昭和47年11月 | 創立百周年記念式典挙行 |
| 昭和48年10月 | 公衆衛生学教室を設置 |
| 昭和48年11月 | 花園学舎体育館完成 |
| 昭和50年 4月 | 脳神経外科学教室を設置 |
| 昭和51年 6月 | 附属病院伏見分院の改築整備に伴い診療科の一部及び入院施設を休止 |
| 昭和51年 9月 | 附属看護学院を附属看護専門学校と改称 |
| 昭和52年 4月 | 附属病院伏見分院第1期工事完成 |
| 昭和52年 8月 | 附属看護専門学校校舎第1期工事完成 |
| 昭和53年 3月 | 附属看護専門学校寄宿舎完成 |
| 昭和54年 2月 | 京都府立医科大学整備構想決定 |
| 昭和54年 3月 | 附属看護専門学校校舎第2期工事完成 |
| 昭和56年 3月 | 立命館大学広小路学舎・体育館買収 |
| 昭和57年 3月 | 附属病院中央診療棟・A病棟完成 |
| 昭和57年11月 | 附属小児疾患研究施設（京都府こども病院）完成 |
| 昭和58年 4月 | 附属看護専門学校に助産学科を設置 |
| 昭和60年 4月 | 附属病院伏見分院を附属病院附属伏見診療所と改称 |
| 昭和60年 9月 | 附属病院病棟第1期（C病棟・D病棟）工事完成 |
| 昭和62年 1月 | 附属病院外来診療施設改修工事完成 |
| 昭和62年 4月 | 臨床検査医学教室を設置 |
| 平成元年 4月 | 附属看護専門学校創立百周年記念式典挙行 |
| 平成元年 8月 | 臨床講義棟・附属病院病棟第2期（B病棟）工事完成 |
| 平成2年11月 | 附属脳・血管系老化研究センターを設置 |
| 平成3年 5月 | 病棟全面稼働 |
| 平成3年 7月 | 附属病院に老人性痴呆診断センター開設 |
| 平成4年 2月 | 附属図書館・合同講義棟完成 |
| 平成4年11月 | 附属図書館・本学創立120周年記念式典挙行 |
| 平成4年12月 | 附属小児疾患研究施設（京都府こども病院）開設10周年記念式典挙行 |
| 平成5年 3月 | 医療技術短期大学部校舎完成 |
| 平成5年 4月 | 医療技術短期大学部開学 |
| 平成7年 3月 | 附属病院屋上ヘリストップ完成 |
| 平成8年 4月 | 医療技術短期大学部に専攻科を設置 |
| 平成8年 4月 | 特定機能病院の承認 |
| 平成8年 6月 | 基礎医学学舎第1期工事完成 |
| 平成9年 3月 | 附属病院附属伏見診療所を廃止 |
| 平成9年11月 | 創立百二十五周年記念式典挙行 |
| 平成10年 9月 | 附属病院駐車場整備 |
| 平成11年 3月 | 基礎医学学舎第2期（第1工区）工事完成 |
| 平成11年 4月 | 心臓血管外科学教室を設置 |
| 平成11年 9月 | 第1外科教室、第2外科教室を消化器外科学教室、移植・呼吸器・内分泌外科教室に再編。診療ディビジョン実施（外科） |
| 平成11年12月 | 診療ディビジョン実施（内科） |
| 平成12年 4月 | 移植・呼吸器・内分泌外科学教室、心臓血管外科学教室を移植・内分泌外科教室、心臓血管・呼吸器外科学教室に再編 |
| 平成13年 3月 | 基礎医学学舎第2期（第2工区）工事完成 |

| | |
|----------|--|
| 平成13年 3月 | 附属脳・血管系老化研究センター開設10周年記念講演会開催 |
| 平成13年11月 | 医療センター30周年記念式典開催 |
| 平成13年11月 | 附属病院オーダーリングシステム稼働（入院） |
| 平成14年 1月 | 附属病院オーダーリングシステム稼働（外来） |
| 平成14年 3月 | 下鴨グラウンドを整備 |
| 平成14年 4月 | 医学部に看護学科を設置 |
| 平成14年 9月 | 附属病院に地域医療連携室開設 |
| 平成15年 3月 | 附属病院外来診療棟等整備構想を策定 |
| 平成15年 4月 | 大学院医学研究科を再編 |
| 平成15年 4月 | 医学科教室の一部を大講座化 |
| 平成15年 4月 | 分子医科学教室ゲノム医科学部門を設置 |
| 平成15年 4月 | リエゾンオフィスを設置 |
| 平成16年 4月 | 附属病院に卒後臨床研修センターを設置 |
| 平成17年 3月 | 医療技術短期大学部を廃止 |
| 平成17年11月 | 内科学教室 内分泌・糖尿病・代謝内科学部門、膠原病・リウマチ・アレルギー内科学部門を内分泌・免疫内科学部門に、循環器内科学部門、腎臓・高血圧内科学部門を循環器・腎臓内科学部門に、血液内科学部門を血液・腫瘍内科学部門に再編 |
| 平成18年 3月 | （財）日本医療機能評価機構による病院機能評価の認定取得 |
| 平成18年 8月 | 都道府県がん診療連携拠点病院に指定 |
| 平成18年10月 | 附置研究センター（研究開発センター）を設置 |
| 平成18年10月 | 附置研究センター（予防医学センター）を設置 |
| 平成19年 1月 | 附置研究センター（がん征圧センター）を設置 |
| 平成19年 4月 | 寄附講座（予防健康医学講座）を設置 |
| 平成19年 4月 | 大学院医学研究科修士課程及び大学院保健看護研究科修士課程を設置 |
| 平成19年11月 | 創立百三十五周年記念式典挙行 |
| 平成19年11月 | 寄附講座（鏡視外科光学講座）を設置 |
| 平成20年 1月 | 附属病院総合医療情報システム稼働 |
| 平成20年 1月 | 附置研究センター（再生医療・細胞治療研究センター）を設置 |
| 平成20年 4月 | 京都府公立大学法人設立 |
| 平成20年 4月 | 分子診断・治療センターの設置 |
| 平成20年 4月 | 小児科学教室及び附属小児疾患研究施設内科部門を大講座制小児科学教室に再編し、循環器・腎臓小児科学部門、血液・腫瘍・免疫小児科学部門、神経・内分泌代謝・新生児小児科学部門を設置 |
| 平成20年 5月 | 寄附講座（がん免疫細胞制御学講座）を設置 |
| 平成20年 7月 | がんプロフェッショナル養成センターを設置 |
| 平成20年 7月 | 寄附講座（消化器先進医療開発講座）を設置 |
| 平成20年 8月 | 肝疾患診療連携拠点病院の指定 |
| 平成20年 8月 | 産学公連携戦略本部を設置 |
| 平成20年 9月 | 外来診療棟等（第1期）工事完成 |
| 平成20年11月 | 疼痛緩和医療学講座を設置 |
| 平成20年11月 | 外科学教室に小児外科学部門を設置 |
| 平成21年 4月 | 脂肪由来細胞再生医療室を設置 |
| 平成21年 4月 | 第一種感染症指定医療機関の指定 |
| 平成21年10月 | 看護実践キャリア開発センターを設置 |
| 平成22年 4月 | 附属病院に臨床治験センターを設置 |
| 平成22年 4月 | 救急医療学教室を設置 |
| 平成22年 5月 | 組織バンクを設置 |
| 平成22年 5月 | 総合医療・医学教育学教室を設置 |
| 平成22年 7月 | 男女共同参画推進センターを設置 |
| 平成22年10月 | 共同研究講座（生体免疫制御学講座）を設置 |
| 平成22年12月 | 寄附講座（先進循環器病治療学講座）を設置 |
| 平成22年12月 | 寄附講座（医療情報通信学講座）を設置 |
| 平成22年12月 | 共同研究講座（生体食品機能学講座）を設置 |
| 平成23年 1月 | 総合医療・医学教育学講座を設置 |

- 平成23年 1月 寄附講座（身体支持制御・骨代謝学講座）を設置
- 平成23年 3月 大学機関別認証評価の基準を達成
- 平成23年 4月 総合情報センターを設置
- 平成23年 4月 教養教育センターを設置
- 平成23年 4月 共同研究講座（分子脳病態解析学講座）を設置

3.2 概要

(1) 名称

京都府立医科大学

(2) 設置目的及び使命

本学は教育基本法により、学校教育法に定める大学として、医学及び看護学に関する知識及び技能を授け、有能な医師、看護師、保健師及び助産師となるのに必要な教育を施すとともに、医学及び看護学の深奥を究めて、文化の進展と人類の福祉とに寄与することをもって目的とする。

(3) 施設及び所在地

大学院（医学研究科） 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465番地

医学部医学科 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465番地

花園学舎 京都市北区大將軍西鷹司町13番地ノ2

附属図書館・合同講義棟 京都市上京区清和院口寺町東入中御霊町410番地

体育館施設 京都市上京区御車道清和院口上る東側梶井町448番地ノ1

大学院（保健看護研究科） 京都市上京区清和院口寺町東入中御霊町410番地

医学部看護学科 京都市上京区清和院口寺町東入中御霊町410番地

(4) 附属施設

附属図書館、附属病院、附属小児疾患研究施設（京都府こども病院）、附属脳・血管系老化研究センター及び医療センター

(5) 教職員

1,366人（平成23年 4月 1日現在）

(6) 施設概要

【図表3. 2-1】 施設の概要①

| 敷 地 ・ 建 物 | 敷 地 面 積 | 延 床 面 積 |
|-----------|-------------------------|--------------------------|
| 医科大学・附属病院 | 44,193.69m ² | 112,894.98m ² |
| 広小路施設 | 11,136.28m ² | 11,041.46m ² |
| 体育館施設 | 3,868.39m ² | 1,658.51m ² |
| 花園学舎 | 9,466.00m ² | 5,706.69m ² |
| 看護師宿舎 | 1,209.92m ² | 1,531.35m ² |
| 旧看護師宿舎 | 415.57m ² | 1,158.00m ² |
| 医科大学運動場 | 8,449.54m ² | - |
| 合 計 | 78,739.39m ² | 133,990.99m ² |

※「合計」は「旧里道」含む。

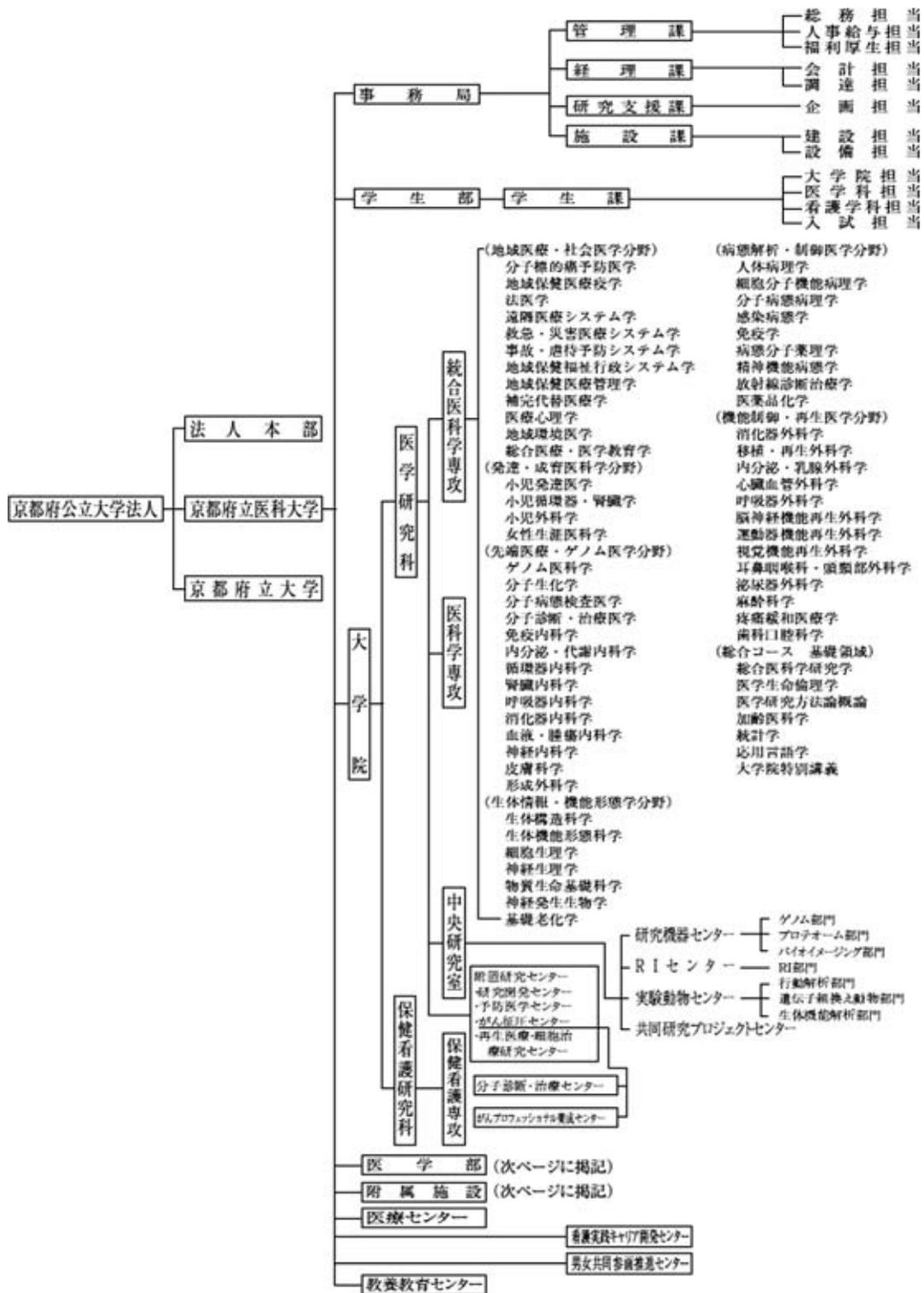
【図表3. 2-2】施設の概要②

| 建 物 名 称 | 構 造 | 延床面積 | 建築年月 | 建 物 名 称 | 構 造 | 延床面積 | 建築年月 |
|------------------|-------------|---------------------|----------------|----------------------|-------------|---------------------|----------------------|
| 旧附属図書館棟 | RC B1&3 | 1,914m ² | 昭4.5 | 基礎医学学舎 (第2期・第1工区) | SRC B2&8 | 7,779m ² | 平11.3 |
| 外来診療棟・ 臨床医学学舎 | SRC B1&8 | 28,153.76 | 平20.7 | 基礎医学学舎 (第2期・第2工区) | SRC 3 | 1,803 | 平13.3 |
| 管 理 棟 | S 3(一部4) | 5,540 | 平20.9 | 附属図書館・ 合同講義棟 | RC B1&2 | 5,020 | 平4.3 |
| 中央診療棟・A病棟 | SRC B1&8 | 15,688 | 昭57.3 | 体 育 館 | S 1 | 1,173 | 昭56.3 取得 |
| 附属小児疾患 研究施設 | SRC B1&6 | 3,707 | 昭57.11 | 看護学学舎 | RC B1&4 | 6,000 | 平5.3 |
| B 病 棟 | SRC B1&8 | 12,323 | 平元.9 | 花 園 学 舎 | | | |
| C・D 病 棟 | SRC B1&8 | 25,361 | 昭60.10 | 本 館 | RC B1&5 | 4,088 | 昭47.7 |
| 学 生 部 棟 | SRC B1&5 | 2,595 | 昭52.8 昭54.3 | 体 育 館 | RC 1 | 1,285 | 昭48.11 |
| 北 病 棟 | RC 2 | 2,264 | 昭42.3 昭60.9 | 看護師宿舎 みずき寮 | RC 3 | 1,531.35 | 昭53.3 |
| 臨床講義棟 | SRC 2 | 1,851 | 平元.9 | 旧看護師宿舎 | RC B1&5 | 1,158 | 昭46.7 昭63.3 取得 |
| 基礎医学学舎 (第1期) | SRC B2&8 | 16,332 | 平8.8 | | | | |

(主要建物のみ記載)

3.3 組織

【図表3.3-1】組織①



3.5 学生

【図表3.5】 学生数等

学生定員及び現員

(単位：人)

| 区分 | 学年別 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 合計 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | |
| 医学科 | 定員 | 107 | 107 | 105 | 103 | 100 | 100 | 622 |
| | 現員 | 114 | 116 | 117 | 88 | 106 | 97 | 638 |
| 看護学科 | 定員 | 85 | 85 | 75 | 75 | | | 320 |
| | 現員 | 86 | 88 | 69 | 77 | | | 320 |

年度別入学志願者状況

(単位：人)

| 区分 | 年度別 | 医 学 科 | | | | | | 看 護 学 科 | | | | | | | | | | |
|-----|------|-------|------|------|------|------|------|---------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|---|
| | | 21 | | 22 | | 23 | | 21 | | | 22 | | | 23 | | | | |
| | | 前期 | 推薦 | 前期 | 推薦 | 前期 | 推薦 | 推薦 | 前期 | 後期 | 編入学 | 推薦 | 前期 | 後期 | 推薦 | 前期 | 後期 | |
| 志願者 | 301 | 12 | 335 | 12 | 388 | 9 | 64 | 88 | 84 | 80 | 73 | 70 | 99 | 74 | 75 | 71 | | |
| 受験者 | 288 | 12 | 309 | 12 | 358 | 9 | 64 | 86 | 36 | 78 | 73 | 66 | 28 | 74 | 73 | 21 | | |
| 入学者 | 府内 | 34 | 3 | 41 | 5 | 41 | 6 | 25 | 11 | 2 | | | 34 | 8 | 1 | 33 | 11 | 1 |
| | 府外 | 66 | 2 | 59 | 2 | 60 | 0 | 0 | 29 | 8 | | | 1 | 31 | 10 | 2 | 30 | 8 |
| | 計 | 100 | 5 | 100 | 7 | 101 | 6 | 25 | 40 | 10 | 15 | 35 | 39 | 11 | 35 | 41 | 9 | |
| 競争率 | 2.9倍 | 2.4倍 | 3.1倍 | 1.7倍 | 3.5倍 | 1.5倍 | 2.6倍 | 2.2倍 | 3.6倍 | 5.2倍 | 2.1倍 | 1.8倍 | 2.5倍 | 2.1倍 | 1.8倍 | 2.3倍 | | |

注) 府内・府外の区別は出身高校による。

出身高校別学生数

(単位：人、() 内の数は女子で内数)

| 年度 | 地域 | 北海道 | 東北 | 東京 | 関東 | 中部 | 北陸 | 近畿 | | | | | 計 | 中国 | 四国 | 九州・沖縄 | その他(大検等) | 合計 | |
|------|--------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|-------|----------|----|-------------|
| | | | | | | | | 滋賀 | 京都 | 大阪 | 兵庫 | 奈良 | | | | | | | 和歌山 |
| 医学科 | 平成21年度 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 5 | 37 | 25 | 18 | 9 | 1 | 95 | 1 | 1 | 3 | 0 | 105 (30) |
| | 平成22年度 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 1 | 0 | 46 | 15 | 24 | 8 | 3 | 96 | 3 | 1 | 2 | 1 | 107 (25) |
| | 平成23年度 | 1 | 0 | 3 | 3 | 6 | 0 | 2 | 47 | 17 | 13 | 7 | 1 | 87 | 3 | 1 | 3 | 0 | 107 (25) |
| 看護学科 | 平成21年度 | 0 | 0 | 0 | 2 | 5 | 1 | 2 | 38 | 11 | 3 | 4 | 3 | 61 | 1 | 4 | 1 | 0 | 75 (72) |
| | 平成22年度 | 0 | 0 | 0 | 2 | 5 | 3 | 6 | 43 | 10 | 5 | 3 | 0 | 67 | 1 | 5 | 2 | 0 | 85 (84) |
| | 平成23年度 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 3 | 2 | 45 | 14 | 5 | 2 | 1 | 69 | 2 | 4 | 1 | 2 | 85 (82) |

3.6 入学考査料、入学金及び授業料

【図表3.6】 授業料等

(単位：円)

| 区 分 | | 入学考査料 | 入 学 料 | 授 業 料 (年 額) |
|-----|----------------------|--------|----------------------------|----------------|
| 大 学 | 学 部 学 生 (医 学 科) | 17,000 | 府 内 282,000 府 外 493,000 | 535,800 |
| | 学 部 学 生 (看 護 学 科) | 17,000 | 府 内 169,200 府 外 282,000 | 535,800 |
| | 大 学 院 学 生 | 30,000 | 282,000 | 535,800 |
| | 研 究 生 | - | - | 356,400 |

注) 入学料中府内とは、入学前1箇年以上引き続き府内に住所又は居住地を有する者の納付すべき入学料である。

3.7 附属図書館

【図表3.7】 図書館の概要

(1) 施設概要 (平成 23. 4. 1 現在)

| | 総延面積 (㎡) | 用途別面積 (㎡) | | | | | | | 閲覧席 | 書架延長 (m) |
|-------|-------------|------------|-------------|--------------|-----|--------|------------|----------|-----|-------------|
| | | サービススペース | | | | 管理スペース | | その他 * | | |
| | | 閲覧 スペース | 視聴覚 スペース | 情報検索 スペース | その他 | 書庫 | 事務 スペース | | | |
| 中央図書館 | 5,020 | 999 | 123 | 30 | 272 | 708 | 189 | 2,699 | 219 | 10,743 |
| 花園図書室 | 196 | 92 | | | | 94 | 10 | | 38 | 535 |

総延面積（その他*）には合同講義棟等、併設施設を含む。

(2) 蔵書数 (平成 23. 4. 1 現在)

| | 単行書 (AVを含む) | | | 雑誌 | | | 合計 | |
|-----|-------------|--------|---------|--------|--------|---------|---------|---------|
| | 和 | 洋 | 計 | 和 | 洋 | 計 | | |
| 図書館 | 75,907 | 39,238 | 115,145 | 39,544 | 62,901 | 102,445 | 217,590 | |
| 内訳 | 中央 | 59,625 | 37,814 | 97,439 | 39,544 | 62,901 | 102,445 | 199,884 |
| | 花園 | 16,282 | 1,424 | 17,706 | 0 | 0 | 0 | 17,706 |
| 教室 | 42,820 | 18,931 | 61,751 | - | - | - | 61,751 | |
| 合計 | 118,727 | 58,169 | 176,896 | 39,544 | 62,901 | 102,445 | 279,341 | |

(3) 所蔵雑誌の種類数 (平成 23. 4. 1 現在)

| | 中央図書館 | | | 花園図書室 | | | 合計 | | |
|---------|-------|-------|-------|-------|----|----|-------|-------|-------|
| | 和 | 洋 | 計 | 和 | 洋 | 計 | 和 | 洋 | 計 |
| 全所蔵種類数 | 4,957 | 2,862 | 7,819 | 35 | 33 | 68 | 4,992 | 2,895 | 7,887 |
| カレント種類数 | 651 | 134 | 785 | 9 | 0 | 9 | 660 | 134 | 794 |
| 内訳 | 購入 | 81 | 25 | 106 | 0 | 0 | 81 | 25 | 106 |
| | 寄贈・他 | 570 | 109 | 679 | 9 | 0 | 9 | 109 | 688 |

カレント種類数：平成 22 年度に受け入れた平成 22 年発行の雑誌種類数

(4) 利用状況 (平成 22. 4. 1 ~ 23. 3. 31 花園図書室を除く)

① 開館日数、入館者数、貸出状況等

| 開館日数 (日) | 入館者数 (人) | 貸出人数 (人) | 貸出冊数 (冊) | 電子ジャー ナルアクセス 回数(回)(注) |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------------------------|
| 292 | 85,404 | 5,624 | 9,793 | 163,468 |

注) 2010.1 ~ 2010.12

② 施設利用 (利用回数)

| セミナー室 | AV ルーム | 個人閲覧室 |
|-------------|--------|-------|
| (1室：2室に分割可) | (1室) | (5室) |
| 318 | 86 | 210 |

③ 相互貸借

| | 複写 | 現物貸借 | 合計 |
|----------|-------|------|-------|
| 学外へ依頼件数 | 1,768 | 14 | 1,782 |
| 学外から受付件数 | 4,853 | 13 | 4,866 |

3.8 附属病院

【図表3.8-1】附属病院の概要①

(平成 23. 4. 1 現在)

(1) 病 床 数

(単位：床)

| | 本 院 | | | | 小児疾患研究施設 | 計 |
|-------|-----|-----|-----|-----|----------|-----|
| | 一 般 | 精 神 | 結 核 | 計 | | |
| 病 床 数 | 772 | 40 | 11 | 823 | 55 | 878 |

(2) 入院患者数

(上段：年間患者数、下段：1日平均患者数、単位：人)

| 科名 年度 | 診療 日数 (日) | 内科計 | 本 院 | | | | | | | | 消化器 外科 | 心臓血管 外科 | 呼吸器 外科 | |
|----------|-----------------|--------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------------------|-----------|-------------------------|-----------|------------|-----------|----------------|
| | | | 総 合 診療部 | 消化器 内科 | 循環器 内科 | 腎 臓 内科 | 呼吸器 内科 | 内分泌・ 糖尿病・ 代謝内科 | 血 液 内科 | 膠原病・リ ウマチ・ア レルギー科 | | | | 神経内科 (老年内科) |
| 20年度 | 365 | 70,736 | | 20,941 | 6,059 | 3,663 | 10,675 | 2,261 | 13,297 | 5,500 | 8,340 | 21,680 | 7,406 | 3,176 |
| | | 193.8 | | 57.4 | 16.6 | 10.0 | 29.2 | 6.2 | 36.4 | 15.1 | 22.8 | 59.4 | 20.3 | 8.7 |
| 21年度 | 365 | 73,056 | | 22,260 | 7,888 | 3,655 | 10,319 | 2,116 | 13,608 | 5,099 | 8,111 | 22,785 | 7,515 | 3,035 |
| | | 200.2 | | 61.0 | 21.6 | 10.0 | 28.3 | 5.8 | 37.3 | 14.0 | 22.2 | 62.4 | 20.6 | 8.3 |
| 22年度 | 365 | 72,819 | 3 | 21,803 | 6,746 | 4,138 | 10,859 | 2,226 | 12,880 | 5,655 | 8,509 | 23,727 | 7,908 | 3,263 |
| | | 199.5 | 0.01 | 59.7 | 18.5 | 11.3 | 29.8 | 6.1 | 35.3 | 15.5 | 23.3 | 65.0 | 21.7 | 8.9 |

| 科名 年度 | 診療 日数 (日) | 内分泌・ 乳腺外科 | 移植・ 一般外科 | 形 成 外科 | 脳神経 外科 | 整 形 外科 | 産婦人科(注1) (産科) (婦人科) | 小児科 | 眼 科 | 皮膚科 | 泌尿器科 | 耳 鼻 咽喉科 | 神経科 | 放射線科 |
|----------|-----------------|--------------|-------------|-----------|-----------|-----------|------------------------|-------|--------|-------|--------|------------|-------|-------|
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 10.5 | 12.0 | 4.3 | 16.6 | 60.1 | 27.3 | 22.6 | 32.7 | 15.4 | 38.1 | 34.4 | 2.1 | 4.4 | | |
| 21年度 | 365 | 3,665 | 4,120 | 1,752 | 7,099 | 21,135 | 12,989 | 7,885 | 12,006 | 5,778 | 14,304 | 12,136 | 1,009 | 1,758 |
| | | 10.0 | 11.3 | 4.8 | 19.4 | 57.9 | 35.6 | 21.6 | 32.9 | 15.8 | 39.2 | 33.2 | 2.8 | 4.8 |
| 22年度 | 365 | 3,436 | 4,560 | 1,967 | 6,856 | 20,877 | 13,205 | 7,193 | 12,926 | 6,064 | 15,111 | 12,927 | 390 | 2,046 |
| | | 9.4 | 12.5 | 5.4 | 18.8 | 57.2 | 36.2 | 19.7 | 35.4 | 16.6 | 41.4 | 35.4 | 1.1 | 5.6 |

| 科名 年度 | 診療 日数 (日) | 麻酔科 | 歯 科 | NICU | 小 計 | 小 児 疾 患 研 究 施 設 | | | | | | 結 核 病舎 (注4) | R I 病 舎 | 精 神 病 舎 | 計 |
|----------|-----------------|-----|-----|-------|---------|--------------------|--------------------|----------------------|-------------------------|----------|--------|-------------------|------------|------------|---------|
| | | | | | | 小 児 内 科 (注2) | 小 児 外 科 (注2) | 小児心臓 血管外科 (注2) | 集 中 治 療 室 (注3) | 小 児 科 | 小 計 | | | | |
| 20年度 | 365 | 528 | 804 | 6,233 | 212,999 | 4,000 | 5,922 | 1,581 | 1,961 | 3,318 | 16,782 | 0 | 76 | 10,236 | 240,093 |
| | | 1.4 | 2.2 | 17.1 | 583.6 | 10.9 | 16.2 | 4.3 | 5.4 | 9.1 | 46.0 | 0.0 | 0.2 | 28.0 | 657.8 |
| 21年度 | 365 | 726 | 958 | 5,825 | 219,536 | 4,777 | 6,318 | 2,171 | 0 | 3,214 | 16,480 | 11 | 79 | 10,373 | 246,468 |
| | | 2.0 | 2.6 | 16.0 | 601.5 | 13.1 | 17.3 | 5.9 | 0.0 | 8.8 | 45.2 | 0.03 | 0.2 | 28.4 | 675.3 |
| 22年度 | 365 | 841 | 847 | 5,958 | 222,921 | 4,914 | 6,012 | 2,353 | 0 | 2,983 | 16,262 | 0 | 80 | 10,181 | 249,444 |
| | | 2.3 | 2.3 | 16.3 | 610.7 | 13.5 | 16.5 | 6.4 | 0.0 | 8.2 | 44.6 | 0.00 | 0.2 | 27.9 | 683.4 |

(注1) 平成 20 年 12 月から産科と婦人科を統合し、産婦人科を設置。

(注2) 本院への入院患者を含む。

(注3) 平成 21 年度より集中治療室 (PICU) の患者は、各診療科へ計上。

(注4) 平成 21 年度の結核病舎の患者数は、診療科別の患者数の内数。

【図表3.8-2】 附属病院の概要②

(3) 外来患者数

(上段：年間患者数、下段：1日平均患者数、単位：人)

| 年度 | 科名 診療 日数 (日) | 内科計 | 診療部 | | | | | | | | | |
|------|-----------------------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|----------|-----------|----------------------|---------|---------|-------------------------|
| | | | 総合 診療部 | 消化器 内科 | 循環器 内科 | 腎内 科 | 臓器 内科 | 呼吸器 内科 | 内分泌・ 糖尿病・ 代謝内科 | 血内 科 | 血液 科 | 膠原病・リ ウマチ・ア レルギー科 |
| 20年度 | 243 | 129,006 | 8,466 | 37,581 | 19,214 | 9,568 | 7,086 | 14,734 | 7,191 | 8,726 | 3,245 | 13,195 |
| | | 530.9 | 34.8 | 154.7 | 79.1 | 39.4 | 29.2 | 60.6 | 29.6 | 35.9 | 13.4 | 54.3 |
| 21年度 | 242 | 127,686 | 8,622 | 37,904 | 19,061 | 9,548 | 7,454 | 14,608 | 5,469 | 8,937 | 2,692 | 13,391 |
| | | 527.6 | 35.6 | 156.6 | 78.8 | 39.5 | 30.8 | 60.4 | 22.6 | 36.9 | 11.1 | 55.3 |
| 22年度 | 243 | 131,380 | 7,656 | 38,715 | 19,562 | 9,526 | 7,982 | 16,101 | 6,210 | 9,504 | 2,034 | 14,090 |
| | | 540.7 | 31.5 | 159.3 | 80.5 | 39.2 | 32.8 | 66.3 | 25.6 | 39.1 | 8.4 | 58.0 |

| 年度 | 科名 診療 日数 (日) | 消化器 外科 | 心臓血 管外科 | 呼吸器 外科 | 内分泌・ 乳腺外科 | 移植・ 一般外科 | 形成 外科 | 脳神経 外科 | 整形 外科 | 産婦人科(注1) (産科)(婦人科) | 小児科 | 眼 科 | 皮膚科 |
|------|-----------------------|-----------|------------|-----------|--------------|-------------|----------|-----------|----------|-----------------------|--------|--------|--------|
| | | 20年度 | 243 | 9,520 | 3,771 | 1,294 | 10,879 | 5,807 | 3,370 | 6,513 | 32,308 | 12,091 | 12,363 |
| 39.2 | 15.5 | | | 5.3 | 44.8 | 23.9 | 13.9 | 26.8 | 133.0 | 49.4 | 50.9 | 198.3 | 116.0 |
| 21年度 | 242 | 10,183 | 3,586 | 1,470 | 8,625 | 5,681 | 3,190 | 6,051 | 31,561 | 13,013 | 12,439 | 44,891 | 26,049 |
| | | 42.1 | 14.8 | 6.1 | 35.6 | 23.5 | 13.2 | 25.0 | 130.4 | 53.8 | 51.4 | 185.5 | 107.6 |
| 22年度 | 243 | 10,709 | 3,663 | 1,780 | 10,233 | 5,530 | 3,285 | 5,632 | 31,371 | 14,097 | 12,601 | 45,326 | 27,308 |
| | | 44.1 | 15.1 | 7.3 | 42.1 | 22.8 | 13.5 | 23.2 | 129.1 | 58.0 | 51.9 | 186.5 | 112.4 |

| 年度 | 科名 診療 日数 (日) | 泌尿器科 | 耳鼻 咽喉科 | 精神 神経科 | 放射線科 | 麻酔科 | 歯科 | 漢方 外来 (注2) | 救急 医療部 | 小計 | 小児疾患研究施設 | | | | 計 |
|------|-----------------------|--------|-----------|--------------|--------|--------|--------|------------------|-----------|---------|----------|-------|-----|--------|---------|
| | | 小児科 | 小児科 | 小児心臓 血管外科 | 小計 | | | | | | | | | | |
| 20年度 | 243 | 27,781 | 30,999 | 22,780 | 12,460 | 11,892 | 33,698 | 3,917 | | 446,818 | 6,491 | 3,751 | 489 | 10,731 | 457,549 |
| | | 114.3 | 127.6 | 93.7 | 51.3 | 48.9 | 138.7 | 16.1 | | 1,838.8 | 26.7 | 15.4 | 2.0 | 44.2 | 1,882.9 |
| 21年度 | 242 | 27,222 | 30,438 | 21,392 | 13,544 | 13,357 | 32,547 | 2,388 | | 435,313 | 6,232 | 3,506 | 421 | 10,159 | 445,472 |
| | | 112.5 | 125.8 | 88.4 | 56.0 | 55.2 | 134.5 | 9.9 | | 1,798.8 | 25.8 | 14.5 | 1.7 | 42.0 | 1,840.8 |
| 22年度 | 243 | 28,501 | 29,870 | 21,544 | 13,501 | 15,081 | 34,280 | 1,585 | 403 | 447,680 | 6,321 | 3,738 | 426 | 10,485 | 458,165 |
| | | 117.3 | 122.9 | 88.7 | 55.6 | 62.1 | 141.1 | 6.5 | 1.7 | 1,842.3 | 26.0 | 15.4 | 1.8 | 43.1 | 1,885.5 |

(注1) 平成20年12月から産科と婦人科を統合し、産婦人科を設置。
 (注2) 平成15年12月から漢方外来を開始。

(4) 専攻医及び研修医(現員)(平成23.4.1現在)(単位：人)

| | | |
|-----|--------|---------|
| 専攻医 | 前期専攻医 | 71 (0) |
| | 後期専攻医 | 174 (3) |
| 研修医 | 2年目研修医 | 40 |
| | 1年目研修医 | 22 |
| | 歯科研修医 | 10 |

(注) () 外書きは、与謝の海病院派遣者。

3.9 医療センター

【図表3.9-1】医療センターの概要①

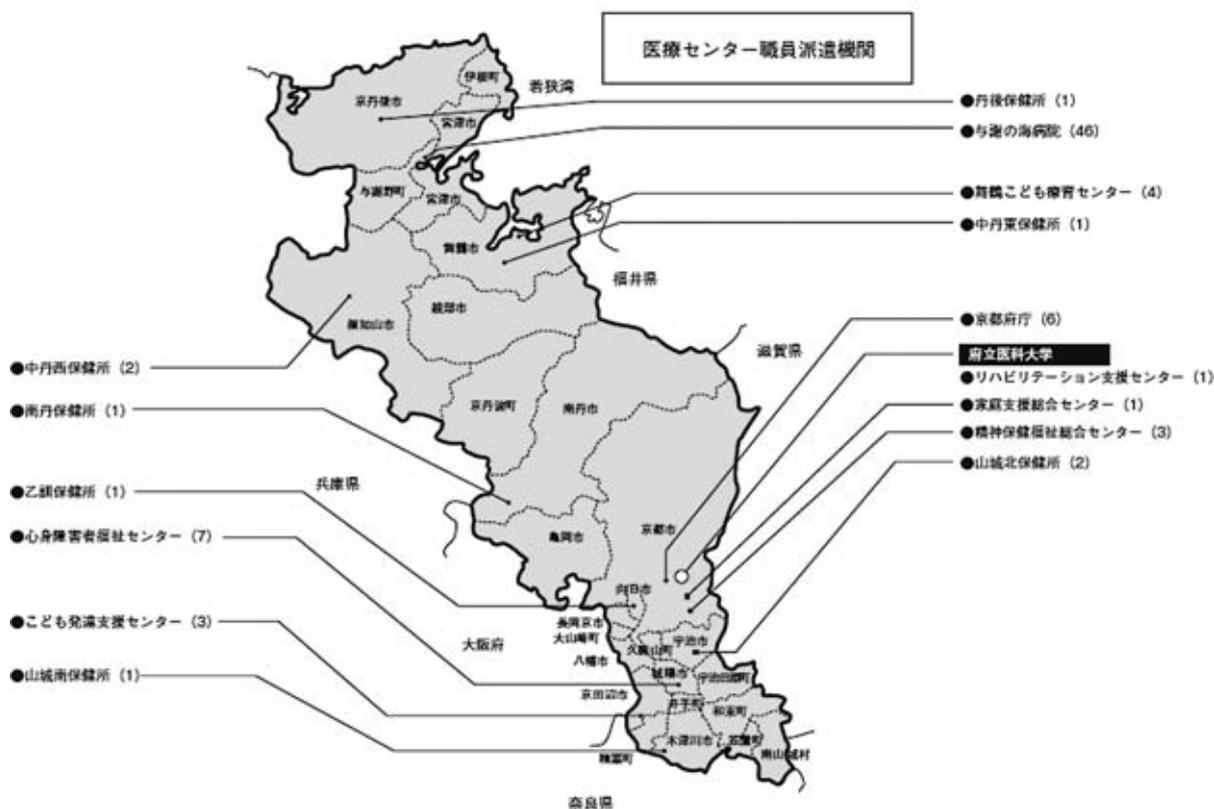
(1) 設置目的

医療センターは、医学の教育、研究及び診療という医科大学の本質を踏まえながら、本学がもっている高度な教育、研究の成果及び医療を社会に還元し、また、逆に社会から要求される医療の問題、地域医療体系の整備の遅れによって生じた量的質的な医療過疎に広く対応するため、学内の衆知を集めて最も適切な方策をあみ出し、それを推進する機関として昭和46年6月、府立医科大学の附属施設として設置されたものである。

(2) 業 務

医療センターは、教育及び研究の機能をもつとともに、次の業務を行う。

- ア 地域医療の推進に関する助言並びに指導協力
- イ 地域における公衆衛生、環境衛生に関する助言並びに指導協力
- ウ 大学における研究成果の地域社会への還元
- エ その他府民の健康確保に関する民生衛生行政の推進協力



【図表3.9-2】医療センターの概要②

(3) 医療センター職員配置表

(平成 23. 4. 1 現在 計 80 名)

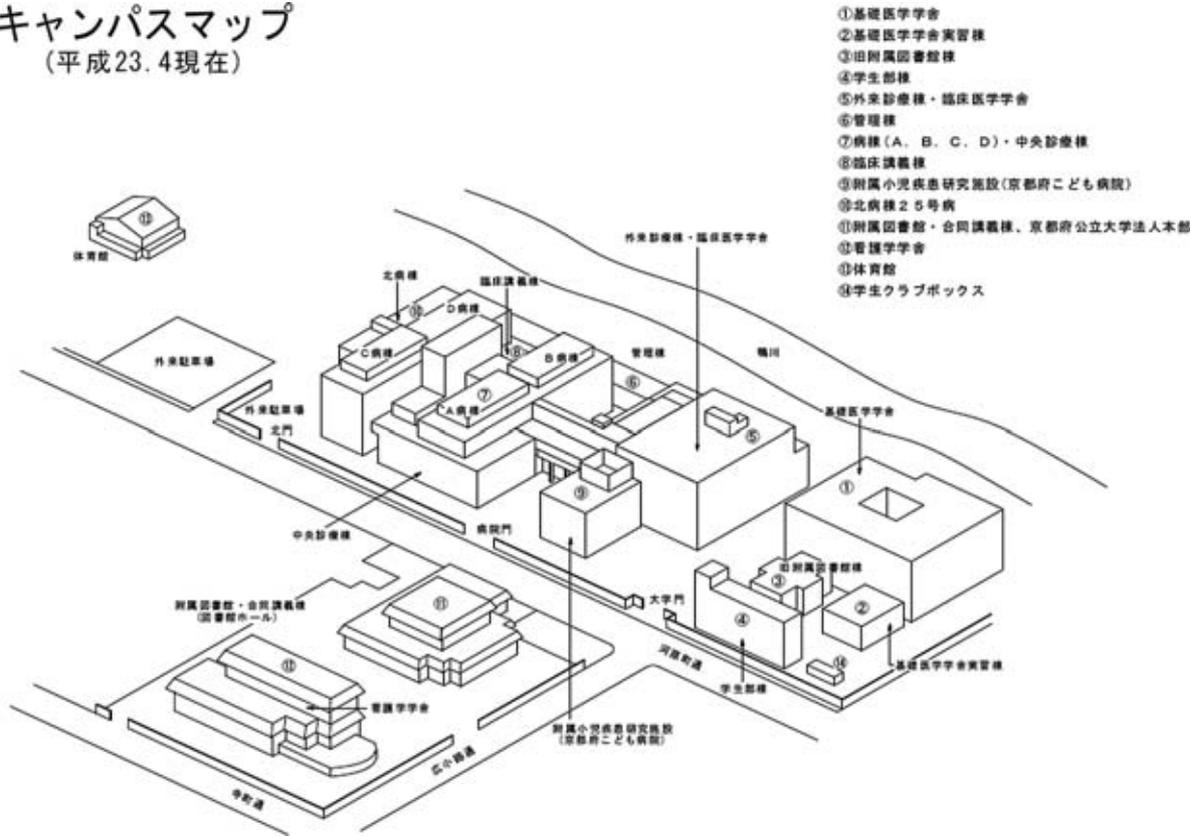
| 配 置 先 | 配置人員 | 配 置 先 の 職 |
|-----------------------|------|--|
| 医 療 セ ン タ ー | (1) | 所長 |
| 給 与 厚 生 課 | 2 | 健康管理医 (総括)、健康管理医 (精神保健担当) |
| 健 康 福 祉 部 | 1 | 医療専門監 (地域医療政策担当・医師バンク担当) |
| 心 身 障 害 者 福 祉 セ ン タ ー | 7 | 所長、健康福祉総務課参事 (リハビリテーション病院長)、副院長・整形外科医長事務取扱、健康福祉総務課副課長 (整形外科医長)、整形外科医長、神経内科医長、歯科医長 |
| こども発達支援センター | 3 | 参事 (副所長)、小児科医長、健康福祉総務課副課長 (小児科医長) |
| リハビリテーション支援センター | 1 | センター長 |
| 福 祉 ・ 援 護 課 | 1 | 福祉・援護課医務主幹 |
| 健 康 対 策 課 | 2 | 健康対策課医務主幹 (2) |
| 家庭支援総合センター | 1 | 所長 |
| 与 謝 の 海 病 院 | 46 | 院長 (診療部脳神経外科医長事務取扱)、副院長、副院長 (診療部長事務取扱)、副院長 (薬剤長事務取扱)、診療部担当部長 (臨床病理科医長事務取扱)、診療部副診療部長、内科医長 (神経内科)、内科医長 (消化器)、内科副医長 (消化器)、内科副医長 (2)、内科医長 (循環器) (2)、内科副医長 (循環器) (4)、内科医長 (内分泌・糖尿病・代謝)、副診療部長 (外科医長兼務)、外科医長 (2)、外科副医長、整形外科医長、整形外科副医長、産婦人科医長、小児科医長 (2)、小児科副医長、眼科医長、眼科副医長、泌尿器科医長、耳鼻咽喉科医長、耳鼻咽喉科副医長、皮膚科副医長、救急科医長、精神・神経科医長、麻酔科医長、技師 (9) |
| 精神保健福祉総合センター | 3 | 所長、医療福祉課長、主任医師 |
| 舞鶴こども療育センター | 4 | 所長、副所長兼診療部長兼整形外科部長、小児科部長、小児科医長 |
| 山 城 広 域 振 興 局 | 4 | 健康福祉部長 山城北保健所長 (兼)、乙調保健所長、山城南保健所長、山城北保健所医務主幹 |
| 南 丹 広 域 振 興 局 | 1 | 健康福祉部長 南丹保健所長 (兼) |
| 中 丹 広 域 振 興 局 | 3 | 健康福祉部長 中丹東保健所長 (兼)、中丹西保健所長、中丹西保健所医務主幹 |
| 丹 後 広 域 振 興 局 | 1 | 健康福祉部長 丹後保健所長 (兼) |

3.10 施設

(1) 本校

【図表3.10-1】本校①

キャンパスマップ
(平成23.4現在)



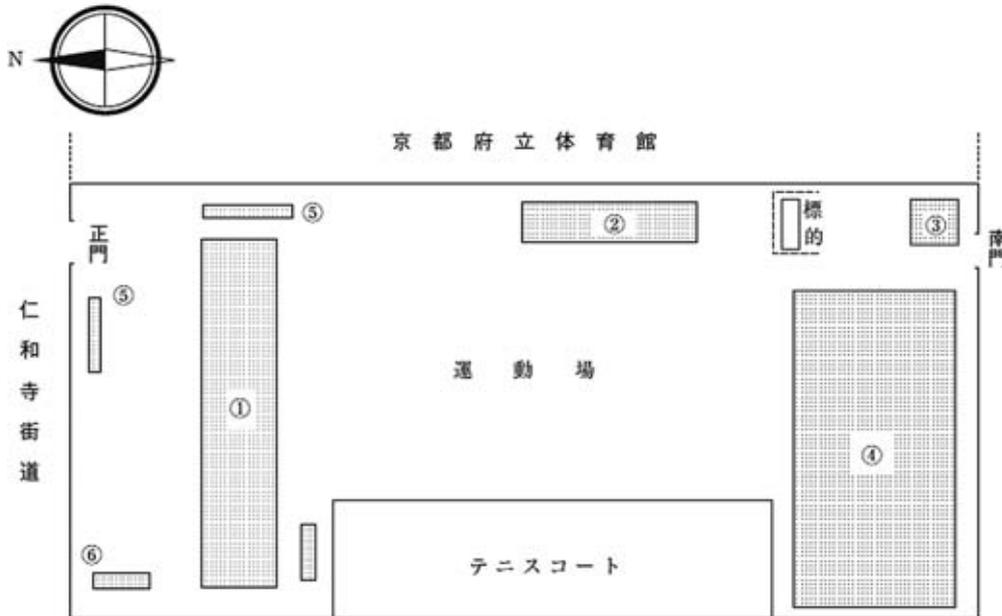
【図表3.10-2】本校②



(2) 花園学舎

【図表3. 10-3】 花園校舎①

(平成 23. 4. 1 現在)



- | | |
|---|---|
| <p>①本 館</p> <p>1階 事務室、会議室、医務室、第6・7講義室、当直室</p> <p>2階 化学研究室、化学実習室、図書室・自習室</p> <p>3階 物理学研究室、物理学実習室、人文系研究室 第一外国語・第二外国語・数学・人文・社会科学の各研究室</p> <p>4階 生物学研究室、生物学実習室、第4講義室、中央研究室花園分室、コンピュータ室</p> <p>5階 第1・2・3・5講義室</p> <p>地階 食堂、売店、機械・電気室</p> | <p>②クラブボックス</p> <p>③弓道場</p> <p>④体育館、剣道場、柔道場</p> <p>⑤自転車置場</p> <p>⑥バイク置場</p> |
|---|---|

【図表3. 10-4】 花園校舎②



4 京都府立大学の概要

以下は、「京都府立大学概要」(平成23年度版)からの引用である。

4.1 京都府立大学の理念

京都府立大学は、2008年(平成20年)4月、京都府公立大学法人としての再出発に際して、学問の府としての歴史的・社会的使命を認識するとともに、京都府民に支えられる府民のための大学であることを自覚し、京都に根ざした魅力的で個性ある京都府立大学の創造に向けて、新たな飛躍をめざす。

① 京都府立大学は、京都府における知の拠点として、広く人文・社会・自然の諸分野にわたる真理を探究し、教育

するとともに、その成果を健康と福祉の向上、産業の振興、文化の継承発展、国際社会の調和ある発展に活かすことを目的とする。

- ② 京都府立大学は、総合的な教養教育と体系的な専門教育によって、豊かな知性と教養、論理的思考力と高度な専門能力を備え、社会への責任感を持ち、地域社会と国際社会の持続可能な発展に貢献できる人材を育成する。
- ③ 京都府立大学は、研究者の自由な発想と高い倫理性に基づく独創的な研究を展開し、日本及び世界の学界において最高水準の研究を推進するとともに、京都府を中心とする自然・社会・歴史・文化・産業に関する地域研究を総合的に展開する。
- ④ 京都府立大学は、府民の生涯学習を支援し、府民、NPO、産業界、行政機関、大学等と協力・連携して地域調査研究活動を進め、地域貢献活動を積極的に展開する。
- ⑤ 京都府立大学は、研究交流や留学生の受け入れ・派遣などの国際交流を活発に展開し、学術・文化の交流を通して、国際社会の相互理解に寄与する。
- ⑥ 京都府立大学は、学問の自由な発展をめざすため、構成員ひとりひとりの人権を尊重し、自律的・自発的な探究を保障する。また、構成員には、大学自治の精神に基づいて、教育、研究、地域貢献及び大学運営への参加を求めるとともに、公立大学の社会的使命を果たすため効率的な大学運営を行う。さらに、大学の活動全般について自主的な点検と評価を行い、第三者による評価を受けて、それらの情報を公開することにより、府民に対する説明責任を果たす。

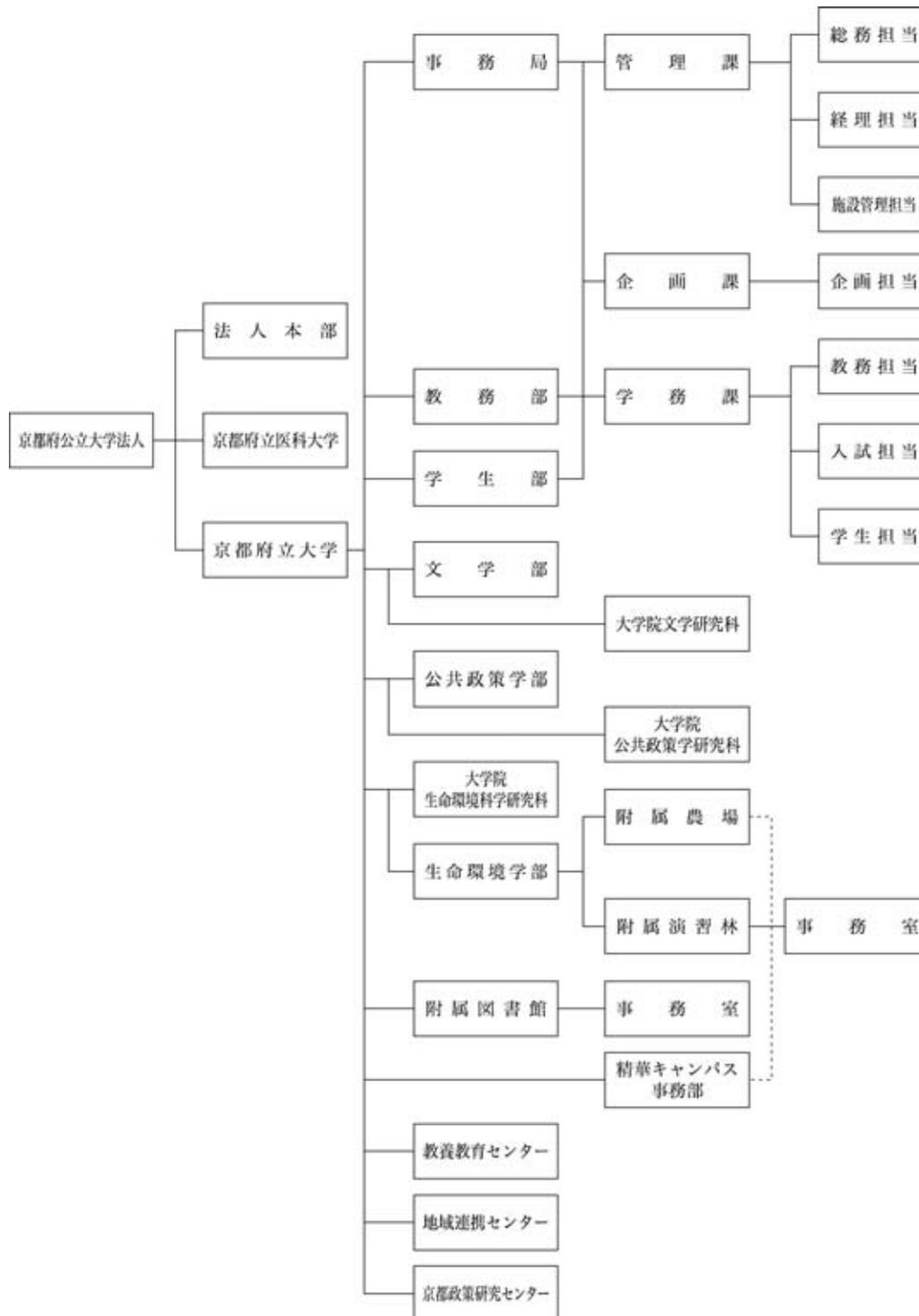
4.2 沿革

- 明治28. 4. 1 京都府簡易農学校を愛宕郡大宮村に設置
- 明治29. 9. 18 葛野郡桂村へ移転
- 明治31. 4. 1 京都府農学校と改称
- 明治34. 9. 25 京都府立農学校と改称
- 明治37. 4. 1 京都府立農林学校と改称
- 大正 7. 4. 愛宕郡下鴨村へ移転
- 大正12. 4. 1 京都府立京都農林学校と改称
- 昭和 2. 4. 1 京都府立女子専門学校開校
- 昭和 8. 4. 右京区桂へ移転
- 昭和19. 2. 22 高等農林学校への昇格の認可を受ける。
- 昭和19. 4. 1 京都府立高等農林学校開校
- 昭和19. 7. 1 京都府立農林専門学校と改称
- 昭和24. 2. 学校教育法に基づき、京都府立農林専門学校と京都府立女子専門学校を母体とした新制大学設置の認可を受ける。
- 昭和24. 4. 1 西京大学、文家政学部（右京区桂）及び農学部（左京区下鴨）の2学部をもって発足
- 昭和26. 3. 31 京都府立農林専門学校を廃止
京都府立女子専門学校を廃止
- 昭和26. 4. 1 西京大学女子短期大学部（右京区桂）を併設
- 昭和34. 5. 1 創立10周年を記念して「京都府立大学」及び「京都府立大学女子短期大学部」と改称
- 昭和37. 4. 18 下鴨の現在地に全学統合
- 昭和45. 4. 1 文学部、家政学部及び大学院（農学研究科）発足
- 昭和48. 4. 1 女子短期大学部生活経済科発足
- 昭和52. 4. 1 家政学部を生活科学部に改称
- 昭和58. 4. 1 大学院農学研究科博士課程（後期）発足
- 昭和60. 4. 1 文学部史学科発足
- 昭和61. 4. 1 大学院生活科学研究科発足
- 平成 2. 4. 1 大学院文学研究科発足
女子短期大学部被服科を生活文化科に改称
- 平成 4. 4. 1 大学院文学研究科に英語英米文学専攻及び史学専攻の修士課程発足
- 平成 5. 4. 1 女子短期大学部英語科発足
- 平成 7. 12. 開学100周年をむかえ「京都府立大学将来計画」を策定
- 平成 9. 4. 1 福祉社会学部、人間環境学部及び文学部国際文化学科発足
農学部農学科を生物生産科学科に、林学科を森林科学科に、農芸化学科を生物資源化学科に改称
大学院農学研究科生物生産環境学専攻及び生物機能学専攻発足
- 平成10. 3. 31 女子短期大学部を廃止

- 平成13. 4. 1 大学院文学研究科に英語英米文学専攻及び史学専攻の博士課程（後期）、国際文化専攻修士課程発足、大学院福祉社会学研究科福祉社会学専攻修士課程発足
大学院生活科学研究科を人間環境科学研究科に改称し、同研究科に環境情報学専攻を増設、食環境科学専攻（食生活科学専攻を改称）及び生活環境科学専攻（住環境科学専攻を改称）の博士課程（後期）発足
- 平成14. 4. 1 大学院農学研究科を重点化（部局化）
- 平成15. 4. 1 大学院文学研究科国文学中国文学専攻、福祉社会学研究科福祉社会学専攻及び人間環境科学研究科環境情報学専攻の博士課程（後期）発足
- 平成16. 3. 31 生活科学部を廃止
- 平成20. 4. 1 京都府立大学及び京都府立医科大学を設置・運営する京都府公立大学法人設立
文学部日本・中国文学科、欧米言語文化学科、歴史学科、公共政策学部公共政策学科、福祉社会学科、生命環境学部生命分子化学科、農学生命科学科、食保健学科、環境・情報科学科、環境デザイン学科、森林科学科発足
大学院公共政策学研究科公共政策学専攻、福祉社会学専攻、生命環境科学研究科応用生命科学専攻、環境科学専攻発足
教養教育センター及び地域連携センターを設置
- 平成21. 7. 8 京都政策研究センターを設置
- 平成23. 4. 1 精華キャンパスを設置

4.3 組織

【図表4.3】組織



4.4 教職員数

【図表4.4】教職員数

■教職員数 (平23.4.1)

| 所属名 | 教 員 | | | | | 職員 | 計 |
|-------------|-------|-----|-------|------|--------|--------|---------|
| | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 小計 | | |
| 事務局管理課 | 1(学長) | | | | 1 | 26(1) | 27(1) |
| 事務局企画課 | | | | | | 5 | 5 |
| 学生部学務課 | | | | | | 18(1) | 18(1) |
| 文学部 | 17 | 13 | 3 | | 33 | | 33 |
| 公共政策学部 | 12 | 12 | 1 | | 25 | | 25 |
| 生命環境科学研究科 | 38 | 30 | 12 | 9 | 89 | | 89 |
| 生命環境学部附属農場 | (1) | | (1) | | (2) | (11) | (13) |
| 生命環境学部附属演習林 | (1) | | (1) | (1) | (3) | 4 | 4(3) |
| 附属図書館 | | | | | | 4 | 4 |
| 精華キャンパス事務部 | | | | | | 11 | 11 |
| 合 計 | 68(2) | 55 | 16(2) | 9(1) | 148(5) | 68(13) | 216(18) |

※()は兼務教職員数

4.5 学生の状況

【図表4.5】 学生数

| 区 分 | 定員 | 1回生 | | | 2回生 | | | 3回生 | | | 4回生 | | | 合 計 | | | |
|----------------------------|-------------------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|-----|
| | | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | |
| 文 学 部 | 日 本 ・ 中 国 文 学 科 | 30 | 6 | 25 | 31 | 7 | 27 | 34 | 5 | 28 | 33 | 6 | 32 | 38 | 24 | 112 | 136 |
| | 欧 米 言 語 文 化 学 科 | 30 | 11 | 21 | 32 | 5 | 26 | 31 | 15 | 22 | 37 | 6 | 26 | 32 | 37 | 95 | 132 |
| | 歴 史 学 科 | 40 | 15 | 26 | 41 | 21 | 22 | 43 | 27 | 19 | 46 | 20 | 21 | 41 | 83 | 88 | 171 |
| | 文学科 国文学・中国文学専攻 | | | | | | | | | | | 1 | 5 | 6 | 1 | 5 | 6 |
| | 文学科 西洋文学専攻 | | | | | | | | | | | 2 | 8 | 10 | 2 | 8 | 10 |
| | 史 学 科 | | | | | | | | | | | 6 | 5 | 11 | 6 | 5 | 11 |
| | 国 際 文 化 学 科 | | | | | | | | | | | 0 | 2 | 2 | 0 | 2 | 2 |
| 計 | 100 | 32 | 72 | 104 | 33 | 75 | 108 | 47 | 69 | 116 | 41 | 99 | 140 | 153 | 315 | 468 | |
| 策 学 部 | 公 共 政 策 学 科 | 50 | 25 | 28 | 53 | 32 | 24 | 56 | 34 | 19 | 53 | 33 | 24 | 57 | 124 | 95 | 219 |
| | 福 祉 社 会 学 科 | 50 | 15 | 40 | 55 | 10 | 41 | 51 | 17 | 39 | 56 | 10 | 44 | 54 | 52 | 164 | 216 |
| 計 | 100 | 40 | 68 | 108 | 42 | 65 | 107 | 51 | 58 | 109 | 43 | 68 | 111 | 176 | 259 | 435 | |
| 会 学 部 | 福 祉 社 会 学 科 | | | | | | | | | | 3 | 3 | 6 | 3 | 3 | 6 | |
| 生 命 環 境 学 部 | 生 命 分 子 化 学 科 | 31 | 21 | 15 | 36 | 18 | 19 | 37 | 16 | 17 | 33 | 17 | 12 | 29 | 72 | 63 | 135 |
| | 農 学 生 命 科 学 科 | 48 | 23 | 29 | 52 | 24 | 30 | 54 | 24 | 27 | 51 | 21 | 26 | 47 | 92 | 112 | 204 |
| | 食 保 健 学 科 | 25 | 4 | 23 | 27 | 3 | 23 | 26 | 3 | 26 | 29 | 2 | 26 | 28 | 12 | 98 | 110 |
| | 環 境 ・ 情 報 科 学 科 | 25 | 19 | 8 | 27 | 15 | 12 | 27 | 19 | 6 | 25 | 16 | 13 | 29 | 69 | 39 | 108 |
| | 環 境 デ ザ イン 学 科 | 40 | 14 | 27 | 41 | 16 | 25 | 41 | 19 | 27 | 46 | 13 | 32 | 45 | 62 | 111 | 173 |
| | 森 林 科 学 科 | 35 | 21 | 20 | 41 | 20 | 22 | 42 | 15 | 18 | 33 | 20 | 18 | 38 | 76 | 78 | 154 |
| | 計 | 204 | 102 | 122 | 224 | 96 | 131 | 227 | 96 | 121 | 217 | 89 | 127 | 216 | 383 | 501 | 884 |
| 境 学 部 | 住 環 境 学 専 攻 | | | | | | | | | | 2 | 0 | 2 | 2 | 0 | 2 | |
| | 環 境 情 報 学 科 | | | | | | | | | | 3 | 0 | 3 | 3 | 0 | 3 | |
| 計 | | | | | | | | | | | 5 | 0 | 5 | 5 | 0 | 5 | |
| 農 学 部 | 生 物 生 産 科 学 科 | | | | | | | | | | 6 | 3 | 9 | 6 | 3 | 9 | |
| | 森 林 科 学 科 | | | | | | | | | | 2 | 1 | 3 | 2 | 1 | 3 | |
| | 生 物 資 源 化 学 科 | | | | | | | 0 | 1 | 1 | 4 | 2 | 6 | 4 | 3 | 7 | |
| | 計 | | | | | | | 0 | 1 | 1 | 12 | 6 | 18 | 12 | 7 | 19 | |
| 学部計 | 404 | 174 | 262 | 436 | 171 | 271 | 442 | 194 | 249 | 443 | 193 | 303 | 496 | 732 | 1,085 | 1,817 | |
| 大 学 院 | 国文学中国文学専攻 | 博士前期 | 5 | 1 | 8 | 9 | 0 | 7 | 7 | | | | | | 1 | 15 | 16 |
| | | 博士後期 | 2 | 1 | 1 | 2 | 0 | 1 | 1 | 2 | 4 | 6 | | | 3 | 6 | 9 |
| | 英語英米文学専攻 | 博士前期 | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 2 | 4 | | | | | | 2 | 3 | 5 |
| | | 博士後期 | 2 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 3 | | | 1 | 4 | 5 |
| | 史 学 専 攻 | 博士前期 | 8 | 4 | 5 | 9 | 3 | 4 | 7 | | | | | | 7 | 9 | 16 |
| | | 博士後期 | 3 | 4 | 0 | 4 | 3 | 0 | 3 | 9 | 4 | 13 | | | 16 | 4 | 20 |
| | 公共政策学専攻 | 博士前期 | 6 | 3 | 3 | 6 | 0 | 3 | 3 | | | | | | 3 | 6 | 9 |
| | | 博士後期 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 1 | 1 |
| | 福祉社会学専攻 | 博士前期 | 6 | 5 | 1 | 6 | 0 | 5 | 5 | | | | | | 5 | 6 | 11 |
| | | 博士後期 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 4 | 5 | | | 2 | 4 | 6 |
| | 応用生命科学専攻 | 博士前期 | 45 | 32 | 32 | 64 | 32 | 25 | 57 | | | | | | 64 | 57 | 121 |
| | | 博士後期 | 10 | 3 | 3 | 6 | 5 | 7 | 12 | 6 | 2 | 8 | | | 14 | 12 | 26 |
| | 環境科学専攻 | 博士前期 | 25 | 23 | 22 | 45 | 18 | 17 | 35 | | | | | | 41 | 39 | 80 |
| 博士後期 | | 5 | 2 | 1 | 3 | 3 | 4 | 7 | 4 | 2 | 6 | | | 9 | 7 | 16 | |
| 生物生産環境学専攻 | 博士後期 | | | | | | | | 0 | 1 | 1 | | | 0 | 1 | 1 | |
| 大学院計 | 126 | 78 | 78 | 156 | 68 | 76 | 144 | 22 | 20 | 42 | | | | 168 | 174 | 342 | |
| 総 計 | 530 | 252 | 340 | 592 | 239 | 347 | 586 | 216 | 269 | 485 | 193 | 303 | 496 | 900 | 1,259 | 2,159 | |

4.6 附属図書館

【図表4.6】附属図書館の概要

図書資料数

(平成 23 年 4 月 1 日)

| 分 類 | 和 書 (冊) | 洋 書 (冊) | その他 (冊・点) | 計 |
|---------|---------|---------|-----------|---------|
| 総 記 | 28,758 | 4,733 | 335 | 33,826 |
| 哲 学 | 18,773 | 4,437 | 257 | 23,467 |
| 歴 史 | 45,174 | 6,170 | 1,264 | 52,608 |
| 社 会 科 学 | 74,247 | 14,284 | 362 | 88,893 |
| 自 然 科 学 | 38,983 | 15,786 | 24 | 54,793 |
| 工 学 | 20,798 | 2,620 | 16 | 23,434 |
| 産 業 | 22,034 | 4,452 | 89 | 26,575 |
| 芸 術 | 14,119 | 1,826 | 226 | 16,171 |
| 語 学 | 13,742 | 4,313 | 101 | 18,156 |
| 文 学 | 49,334 | 24,554 | 1,385 | 75,273 |
| そ の 他 | 432 | 0 | 1 | 433 |
| 合 計 | 326,394 | 83,175 | 4,060 | 413,629 |

(注) 本表の「洋書」には、中国語・ハングルを含む。

4.7 予算の状況

【図表4.7】 予算の状況

平成23年度予算

(収 入)

(単位：千円)

| 科 目 | 予 算 額 | 説 明 |
|----------------|-----------|--------------------|
| 運営費交付金 | 2,076,765 | |
| 自己収入 | 1,263,741 | |
| 授業料及び入学料・考査料収入 | 1,227,808 | 授業料・聴講料、入学料及び入学考査料 |
| 雑収入 | 35,933 | 農場及び演習林生産物売払収入等 |
| 補助金 | 27,194 | 大学改革推進等補助金収入 |
| 受託研究及び寄附金等収入 | 92,000 | 試験研究受託事業収入等 |
| 計 | 3,459,700 | |

(支 出)

(単位：千円)

| 科 目 | 予 算 額 | 説 明 |
|----------------|-----------|--------------------------------------|
| 業務費 | 3,364,959 | |
| 教育経費 | 137,348 | 学生実習経費、大学生就業力育成支援事業費、大学教育・学生支援推進事業費等 |
| 研究費 | 318,269 | 教員の実験研究経費等 |
| 教育研究支援経費 | 23,709 | 共同施設費等 |
| 一般管理費 | 201,956 | 大学運営経費等 |
| 人件費 | 2,683,677 | 教職員給与費等 |
| 受託研究経費及び寄附金事業費 | 92,000 | 試験研究受託事業等 |
| その他経費 | 2,741 | 長期借入金償還金 |
| 計 | 3,459,700 | |

4.8 施設

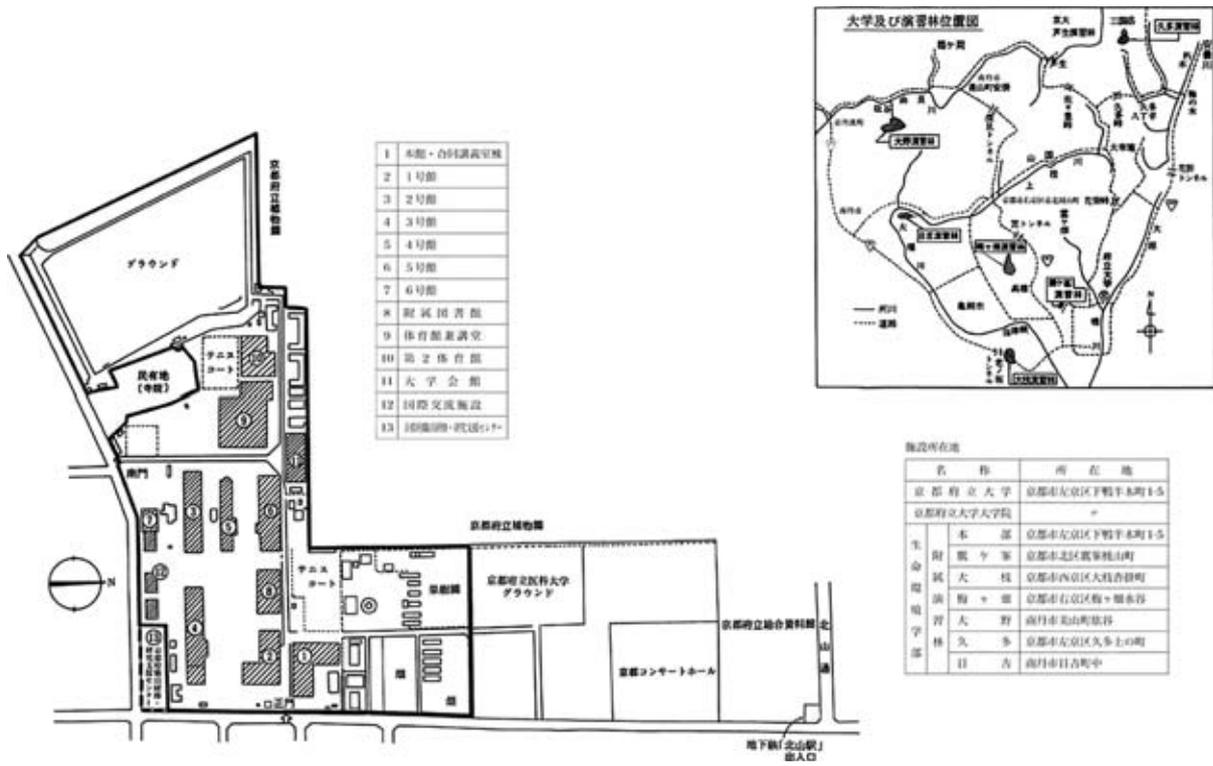
【図表4.8-1】施設の概要

平成 23. 4. 1 (単位：平方メートル)

| 区 分 | | 土 地 (敷地面積) | 建 物 (延床面積) |
|----------------------|-------------|-----------------|------------|
| 本館・合同講義室棟 | | | 5,050.38 |
| 1 | 号 館 | | 3,343.38 |
| 2 | 号 館 | | 3,539.14 |
| 3 | 号 館 | | 4,284.96 |
| 4 | 号 館 | | 1,923.69 |
| 5 | 号 館 | 94,358.64 | 3,456.69 |
| 6 | 号 館 | | 1,980.28 |
| 京都府職員研修・ 研究支援センター | | | 320.22 |
| 附 属 図 書 館 | | | 2,487.50 |
| 体 育 館 | | | 3,509.48 |
| 大 学 会 館 | | | 941.11 |
| そ の 他 建 物 | | | 7,248.84 |
| 運 動 場 | | 29,687.08 | 129.97 |
| 小 計 | | 124,045.72 | 38,215.64 |
| 精華キャ ンパス | 生命環境学部附属農場 | 75,707.00 | 7,022.40 |
| | 産学公連携研究拠点施設 | 70,496.03 | 5,783.35 |
| 鷹ヶ峯演習林 | | 74,377.00 | |
| 大枝演習林 | | 1,163,215.00 | |
| 梅ヶ畑演習林 | | 886,912.00 | |
| 大野演習林 | | 670,529.00 | 755.89 |
| | | (地上権) | |
| 久多演習林 | | 398,133.00 | 26.09 |
| 日吉演習林 | | 26,741.00 | |
| 小 計 | | 3,366,110.03 | 13,587.73 |
| | | (地上権670,529.00) | |
| 計 | | 3,490,155.75 | 51,803.37 |
| | | (地上権670,529.00) | |

(1) 下鴨キャンパス

【図表4.8-2】下鴨キャンパス①



【図表4.8-3】下鴨キャンパス②

